

不動産市場動向データ集

(公社)全国宅地建物取引業協会連合会
不動産総合研究所
2025年2月

記載しているデータの正確性には万全を期していますが、何らかの原因により誤りがある可能性があります。当研究所は、利用者が記載データを用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。
また、本稿で述べられた意見・見解は執筆者個人に属するものであり、弊会の意見・見解を代表するものではありません。

サマリー

項目	地域	指標	種別	年次		月次		時期に関する備考	
				2023年		2025年1月			
				実数	前年比	実数	前年比		
売買による 土地所有移転件数	全国	件数		1,288,546	△ 1.2	123,572	△ 1.2	2024年12月値	
	首都圏		362,042	△ 1.7	33,199	1.5			
	近畿圏		172,900	0.0	16,263	△ 2.1			
	その他		753,604	△ 1.3	74,110	△ 2.0			
公示地価(住宅地)	全国	伸び率			1.4			2024年1月1日	
都道府県地価調査(住宅地)	全国	伸び率			0.7			0.9 2024年7月1日	
不動産価格指数	全国	指数	住宅総合			139.6	4.3	2024年11月値 2010年=100	
			住宅地			115.9	1.6		
			戸建			117.0	1.9		
			マンション			205.1	6.8		
中古マンション	首都圏	新規登録件数		196,490	15.3	15,459	△ 6.5		
		成約件数		35,987	1.6	3,242	19.6		
		成約平均㎡単価(万円)		71.9	6.9	81.9	7.8		
		成約率		18.3%		5.4%			
	近畿圏	新規登録件数		62,978	15.0	5,687	△ 3.2		
		成約件数		16,383	△ 2.6	1,415	19.2		
		成約平均㎡単価(万円)		41.6	5.6	47.7	9.4		
		成約率		26.0%		5.3%			
中古戸建	首都圏	新規登録件数		65,192		6,228	4.3		
		成約件数		12,871	△ 4.3	1,279	33.0		
		成約平均価格(万円)		3,844	2.4	3,785	△ 0.5		
		成約率		19.7%		4.4%			
	近畿圏	新規登録件数		34,645	3.4	4,154	6.8		
		成約件数		10,672	4.7	925	11.2		
		成約平均価格(万円)		2,315	3.2	2,433	△ 0.6		
		成約率		30.8%		4.2%			
新設着工戸数	全国	戸数		819,633	△ 4.6	56,134	△ 4.6		
			首都圏	293,837	△ 2.5	21,984	△ 5.7		
			大阪圏	114,163	△ 1.7	8,903	9.9		
			名古屋圏	63,918	△ 7.6	4,350	△ 20.9		
			その他	347,715	△ 6.6	20,897	△ 4.7		
	全国	戸数	持家	224,362	△ 11.4	13,525	△ 8.6		
			貸家	343,894	△ 0.3	24,387	△ 1.2		
			分譲住宅	246,299	△ 3.6	17,899	△ 6.0		
新築マンション	首都圏	供給戸数		26,886	△ 9.1	620	△ 44.2		
		分譲平均㎡単価(万円)		120.0	26.2	111.6	△ 3.3		
		契約率		70.3%		58.5%			
		期末全残戸数		6,287	6.2	6,528	10.3		
	近畿圏	供給戸数		15,385	△ 13.8	769	5.8		
		分譲平均㎡単価(万円)		78.8	1.8	87.5	△ 5.3		
		契約率		71.4%		79.8%			
		期末全残戸数		3,461	△ 11.4	2,766	△ 15.3		
建築費(RC工事原価)	首都圏	指数		133.8	0.0	P 135.4	7.4	2015年=100	
	近畿圏			133.6	0.0	P 138.4	7.8		
新築戸建	首都圏	新規登録件数		51,833	22.6	5,958	△ 4.4		
		成約件数		4,312	△ 13.3	1,090	207.9		
		成約平均価格(万円)		4,128	5.8	4,358	10.1		
		成約率		8.3%		4.8%			
		在庫件数		14,703	57.5	16,909	△ 12.0		
居住用賃貸	首都圏	成約件数		192,532	6.1	19,755	1.6		
	近畿圏	成約件数		130,786	4.3	11,167	△ 6.6		
	全国	消費者物価指数	家賃	100.2	0.1	100.6	0.2 2020年=100		
オフィス賃貸	都心5区	平均賃料(円)		19,748	△ 1.6	20,481	3.8		
		空室率		6.0%	△ 0.4	3.9%	△ 1.9		
	大阪主要6区	平均賃料(円)		11,976	0.9	12,214	2.1		
		空室率		4.1%	△ 1.0	3.8%	△ 0.6		
景気動向調査	全産業	%ポイント				15	1	2024年第4四半期の実績値DI 比較は実績値の前期比	
	不動産業					29	1		
	不動産業	%ポイント	大企業				57		6
			中堅企業				26		△ 2
		中小企業				22	1		

目次

■ 目次

- 売買①土地取引の動向-1(件数推移) … 4P
 - (参)レインズによる土地取引件数の推移 … 5P
- 売買②中古マンションの動向-1(首都圏) … 6P
 - 中古マンションの在庫について(首都圏) … 8P
 - 中古マンションの動向-2(近畿圏) … 10P
- 売買③中古戸建の動向-1(首都圏) … 12P
 - 中古戸建の動向-2(近畿圏) … 14P
- 新設着工戸数の動向-1(地域別) … 16P
 - 2(種別) … 17P
 - (参)地域別貸家の着工戸数 … 18P
- 新築マンションの動向-1(供給戸数と平均坪単価) … 19P
 - 2(期末在庫数) … 20P
- 建築費の推移 … 21P
- 新築戸建の動向(首都圏) … 22P
 - (参)新築物件のグロスデータ … 23P
- 居住用賃貸の動向-1(件数推移/首都圏) … 24P
 - 2(件数推移/近畿圏) … 25P
 - 3(賃料推移/首都圏) … 26P
 - (参)マンション賃料指数(首都圏各地域) … 27P
 - (参)マンション賃料指数(名阪各地域) … 28P
- 消費者物価指数:家賃の動向(全国) … 29P
- 一棟売り物件の動向 … 30P
- オフィス賃貸の動向 … 31P
- 商業用不動産の価格指数推移 … 32P
- 景気動向 … 33P
- 経済動向 … 34P
 - (設備資金新規貸出高の推移) … 35P
 - (国内総生産/全国勤労者可処分所得) … 36P
- コメント … 37P

売買 ① 土地取引の動向

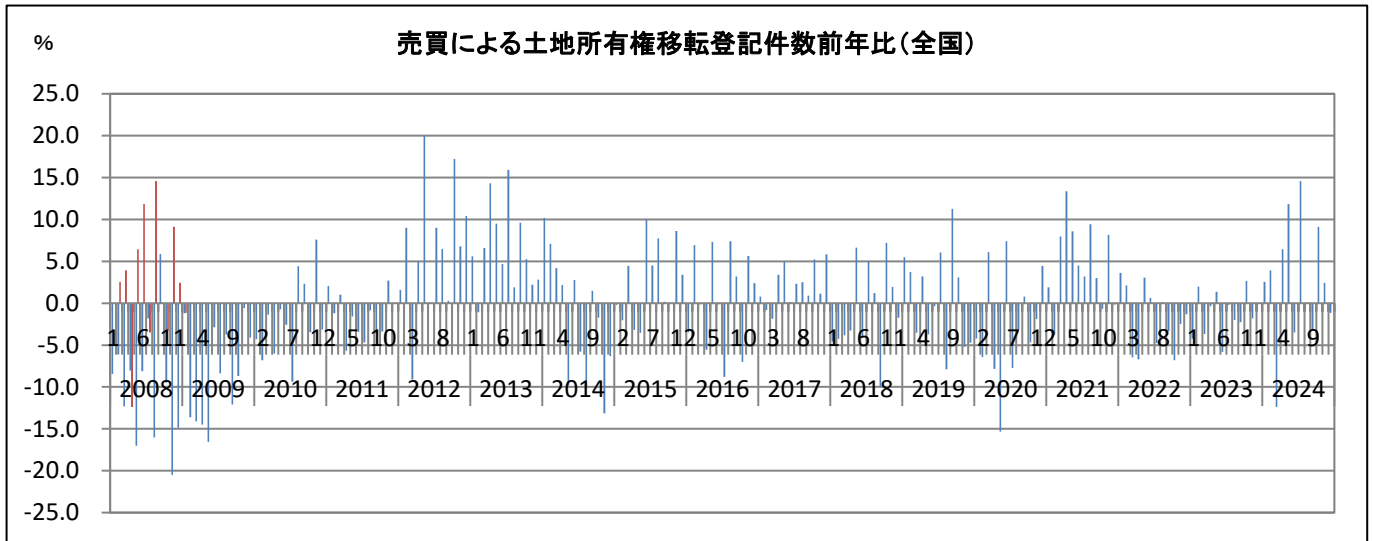
■ 件数推移

- 全国の12月の売買による土地所有権移転登記件数は、3ヶ月振りに前年を下回り△1.2%。首都圏は前年比+1.5%で3ヶ月連続でプラス、近畿圏は△2.7%で2ヶ月連続でプラス、その他地域は△2.0%で3ヶ月振りにマイナスだった。

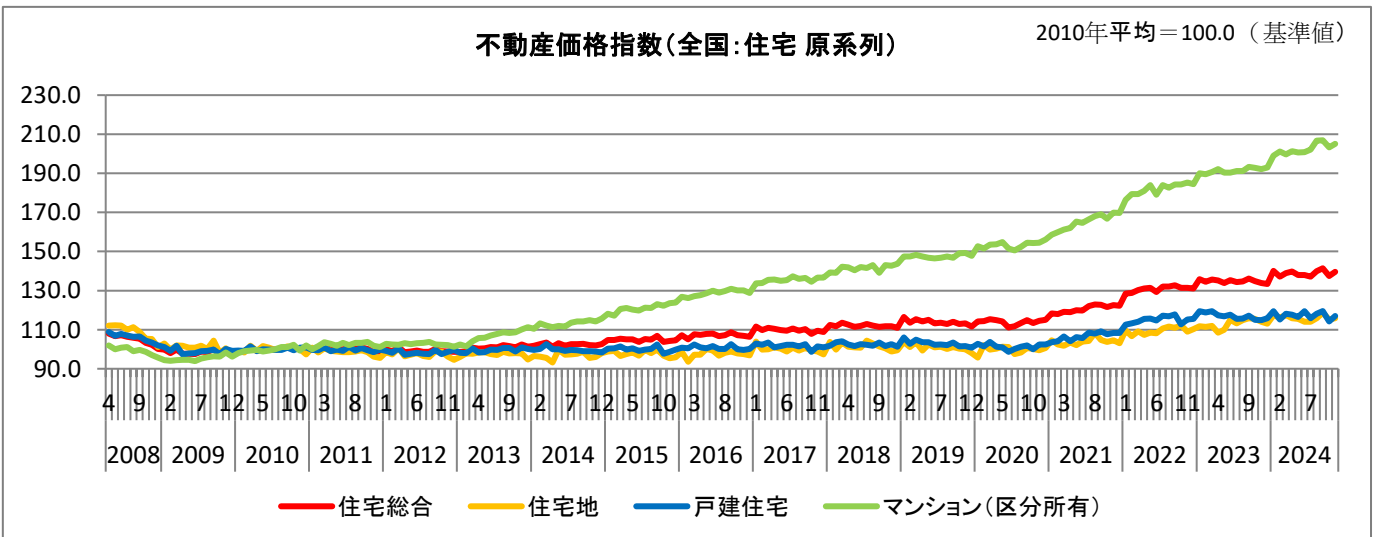
■ 価格推移

- 全国住宅地の価格指数(原系列)11月は、住宅総合が139.6pで前年比+4.3%(52ヶ月連続で増)、住宅地は115.9pで同+1.6%(2ヶ月振りに増)、戸建住宅は117.0pで同+1.9%(2ヶ月振りに増)、マンションは205.1pで同+6.8%(141ヶ月連続で増)。

	2023	2024											
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
全国前年比	0.0	2.6	3.9	-12.4	6.4	11.8	-3.5	14.6	0.1	-3.3	9.1	2.4	-1.2



出典: 法務省「法務統計月報」

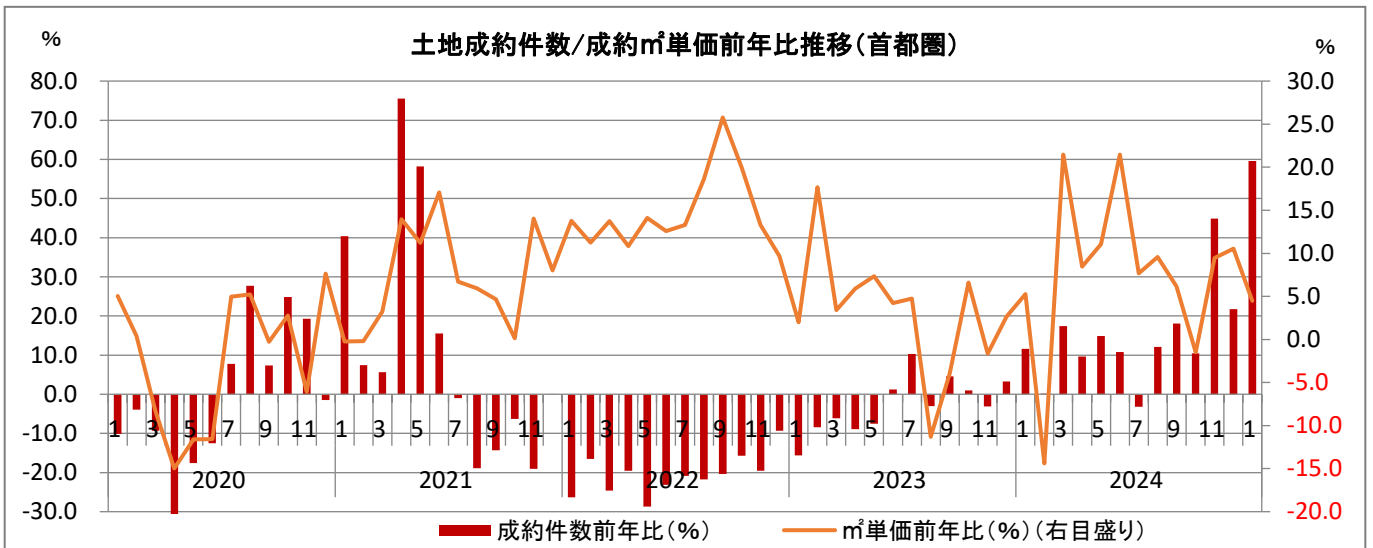


出典: 国土省「不動産価格指数」

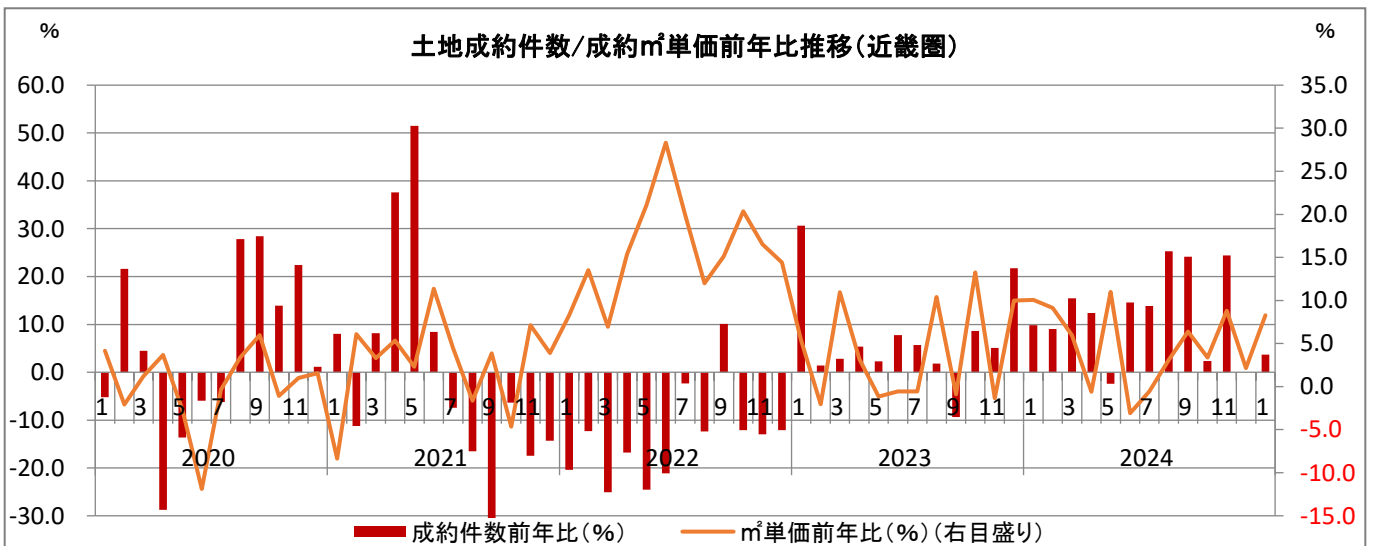
■ <参考>レインズによる土地取引件数推移(首都圏、近畿圏)

- 1月の土地(100㎡~200㎡)の成約件数は、首都圏が前年比+59.6%で6ヶ月連続でプラス、近畿圏は前年比+3.7%で8ヶ月連続でプラス。
- 成約㎡単価は、首都圏が前年比+4.5%で3ヶ月連続でプラス、近畿圏は+8.3%で6ヶ月連続でプラス。

	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
首都圏成約件数前年比	11.6	0.1	17.4	9.6	14.8	10.8	-3.2	12.1	18.0	10.5	44.9	21.7	59.6
近畿圏成約件数前年比	9.8	9.0	15.5	12.4	-2.4	14.6	13.8	25.3	24.1	2.4	24.4	0.0	3.7



出典:(公社)東日本不動産流通機構「首都圏流通市場の動向」

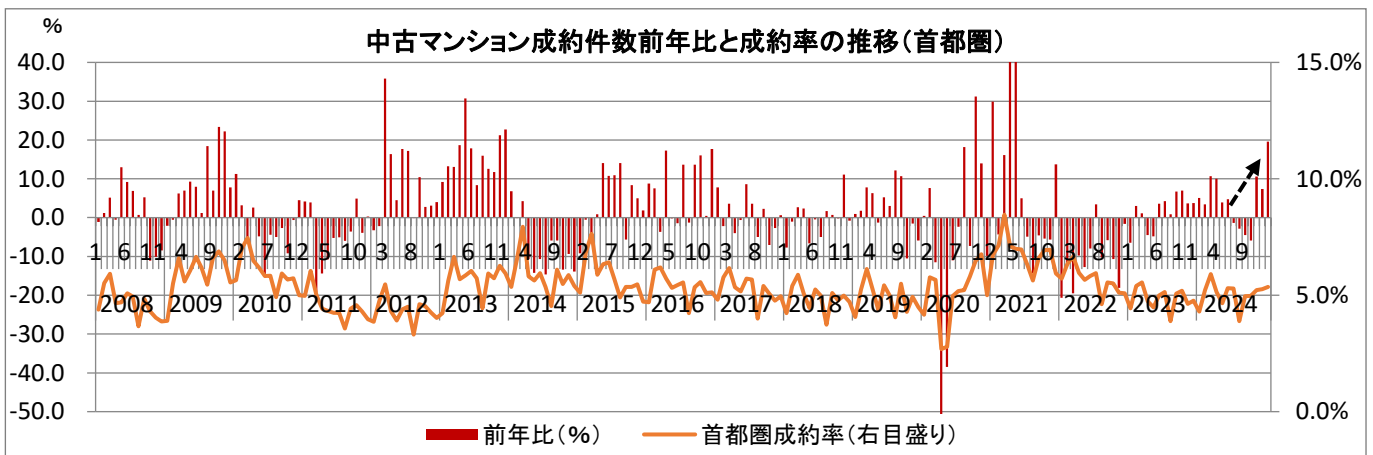
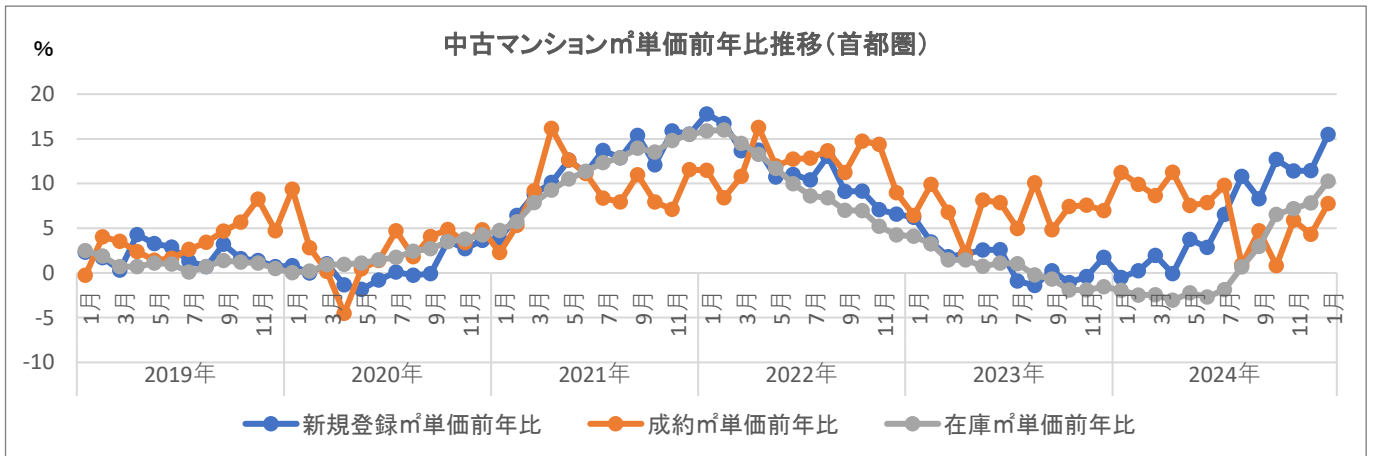
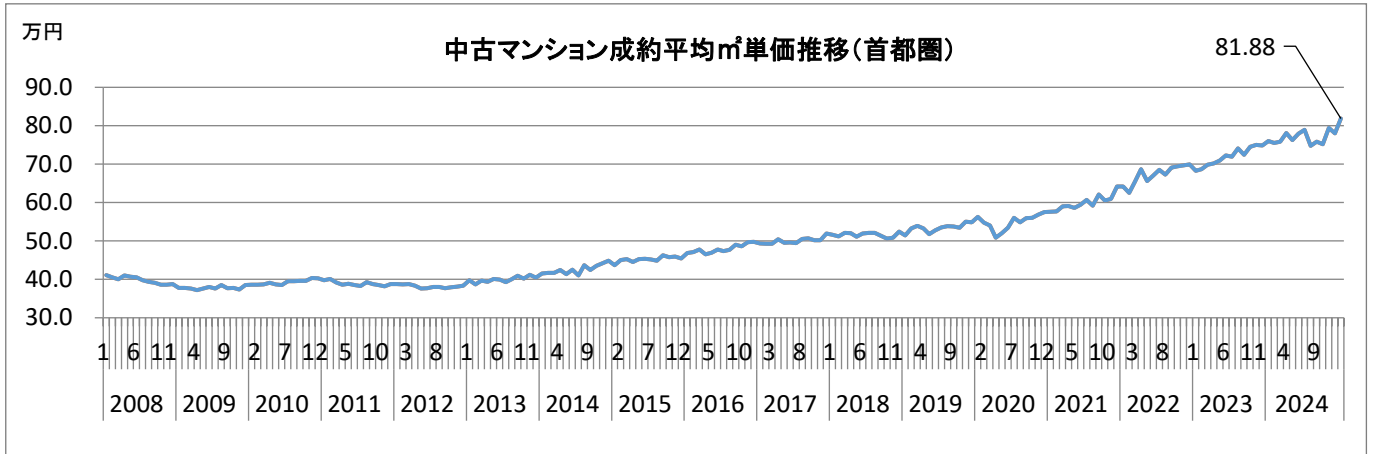


出典:(公社)近畿圏不動産流通機構「マンスリーレポート」

売買 ② 中古マンションの動向-1（首都圏）

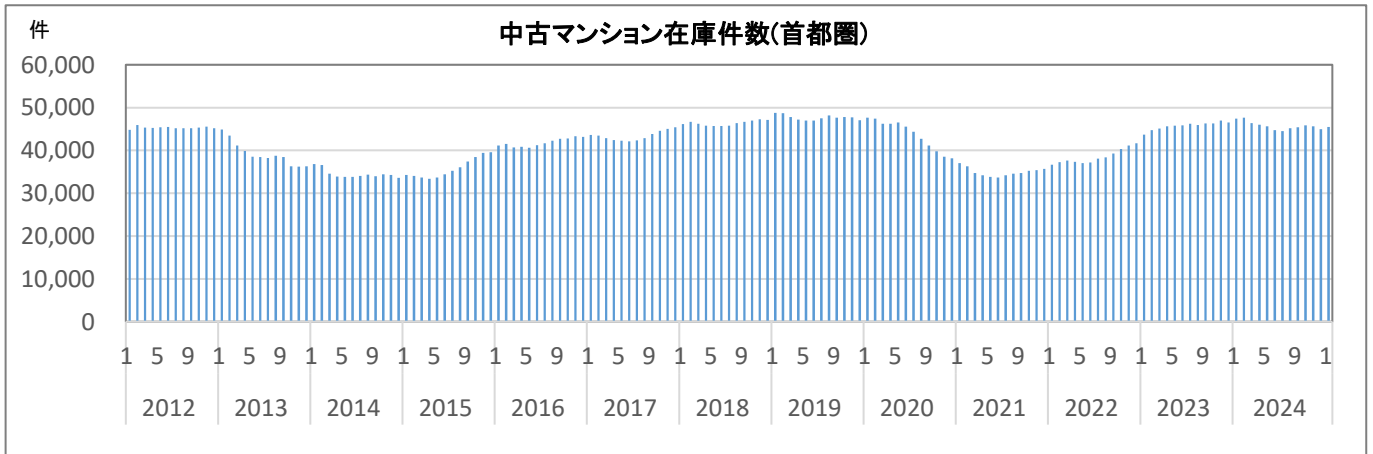
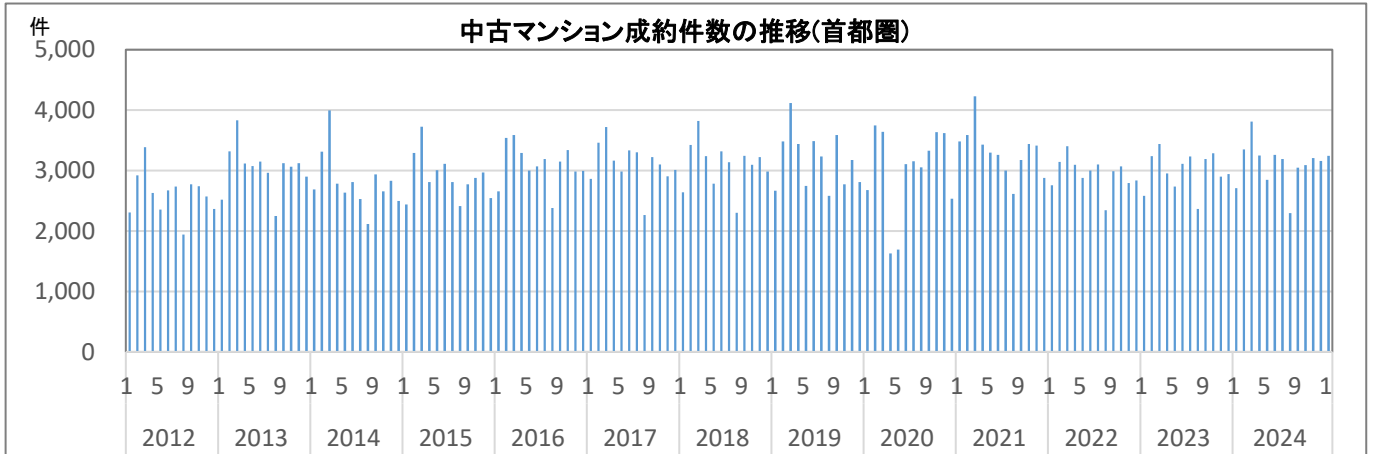
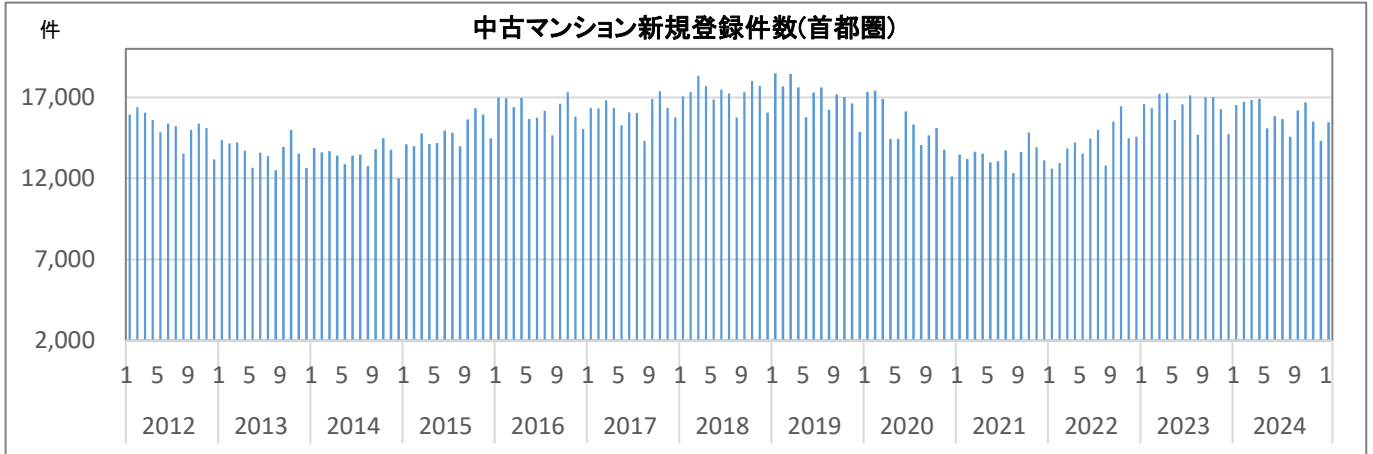
- 1月の登録件数は、11ヶ月連続で前年比を下回り、△6.5%。
- 成約件数は、3ヶ月連続で前年を上回り、+19.6%。
- 成約平均㎡単価は、57ヶ月連続で前年を上回り、+7.8%。
- 新規登録平均㎡単価は前年比+15.5%、在庫平均㎡単価は同+10.3%。

	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数前年比	5.0	3.4	10.7	10.1	3.9	4.8	-1.3	-2.9	-4.5	-5.9	10.6	7.4	19.6
成約単価前年比	11.2	9.9	8.7	11.3	7.5	7.9	9.8	0.9	4.7	0.8	5.9	4.3	7.8



- 新規登録件数: 前年比△6.5%、前月比+8.0%
- 成約件数: 前年比+19.6%、前月比+2.7%
- 在庫件数: 前年比△4.2%、前月比+1.1%

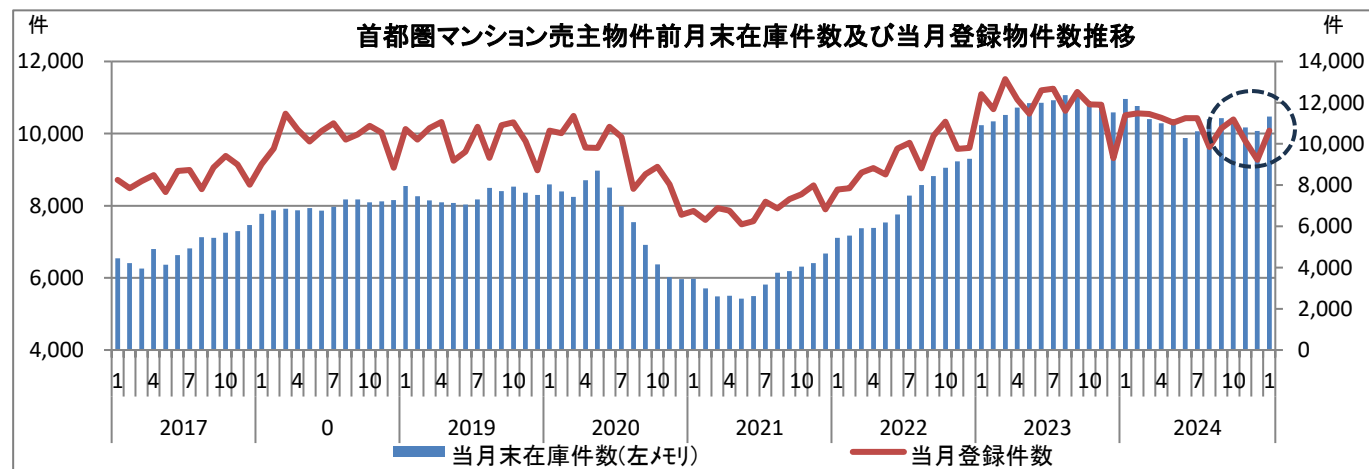
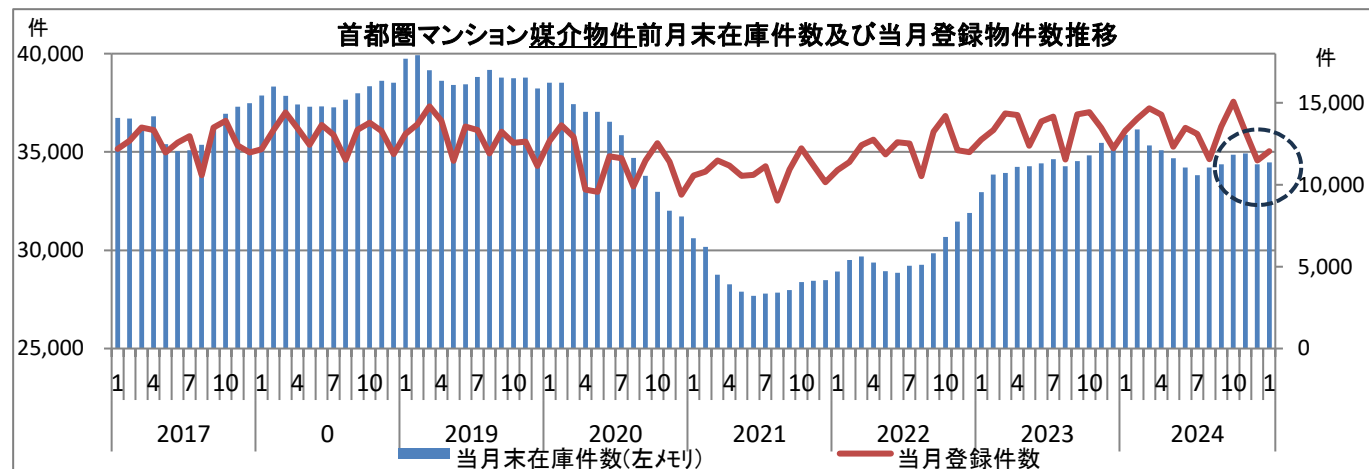
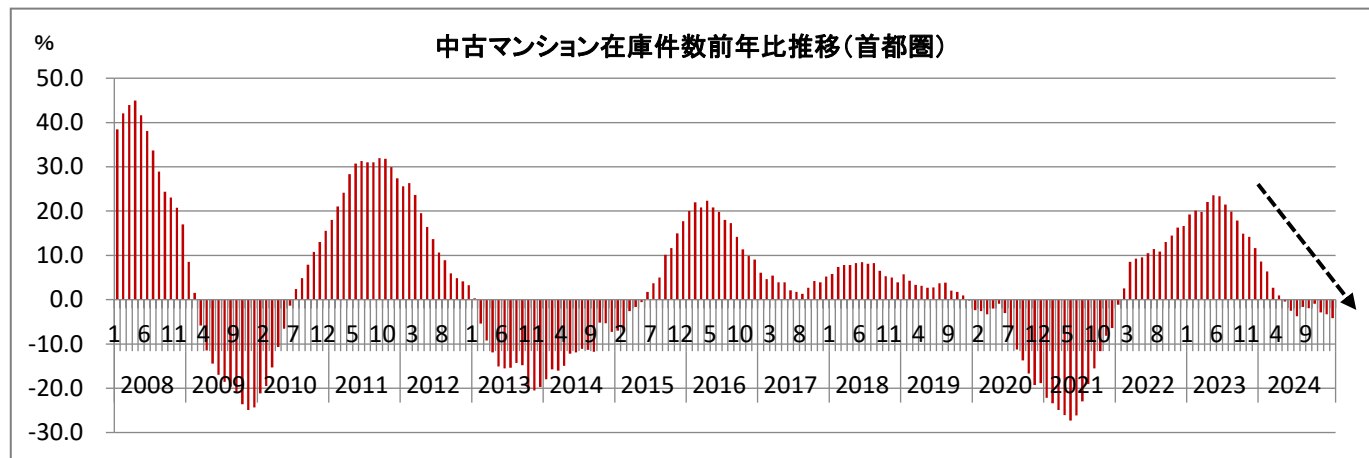
	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
新規登録件数	16,526	16,730	16,846	16,902	15,088	15,845	15,661	14,572	16,195	16,698	15,506	14,311	15,459
成約件数	2,711	3,350	3,810	3,251	2,845	3,259	3,193	2,299	3,047	3,092	3,207	3,158	3,242



中古マンションの在庫について(首都圏)

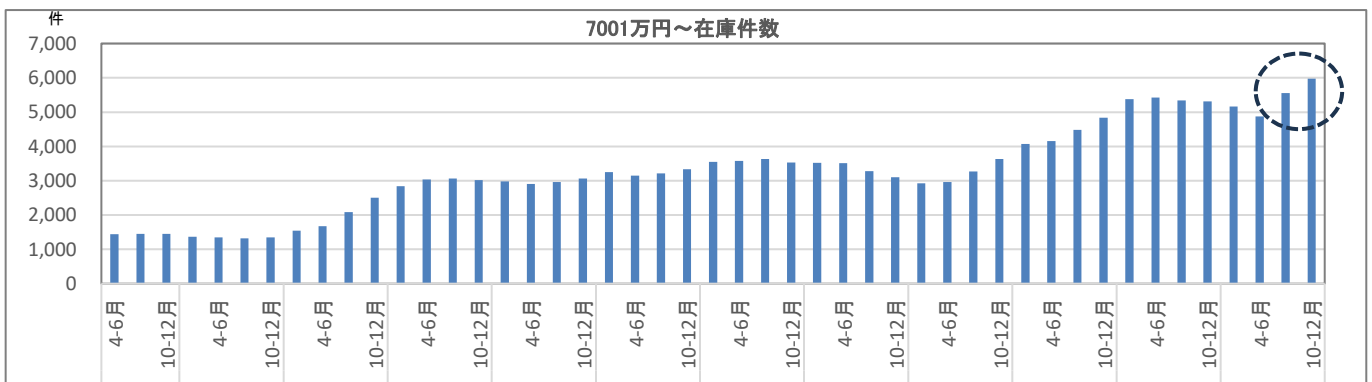
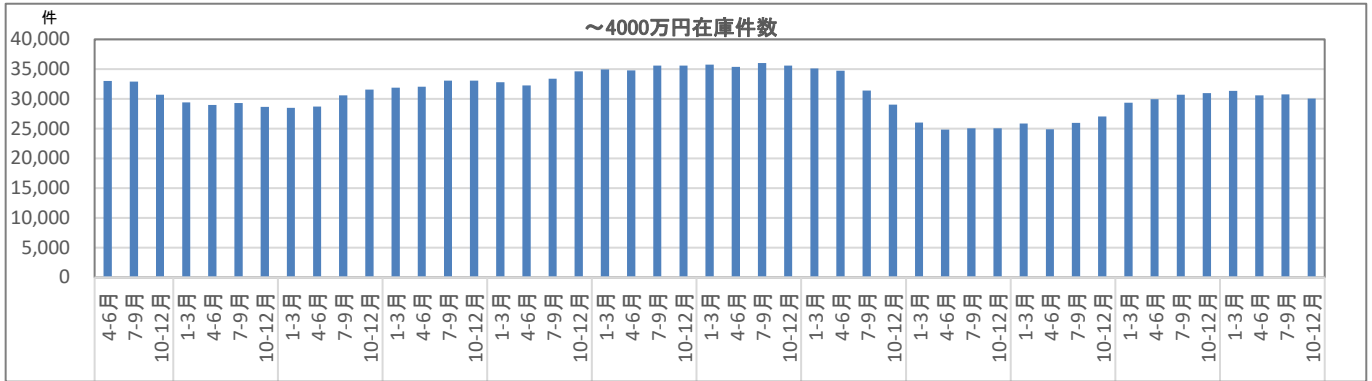
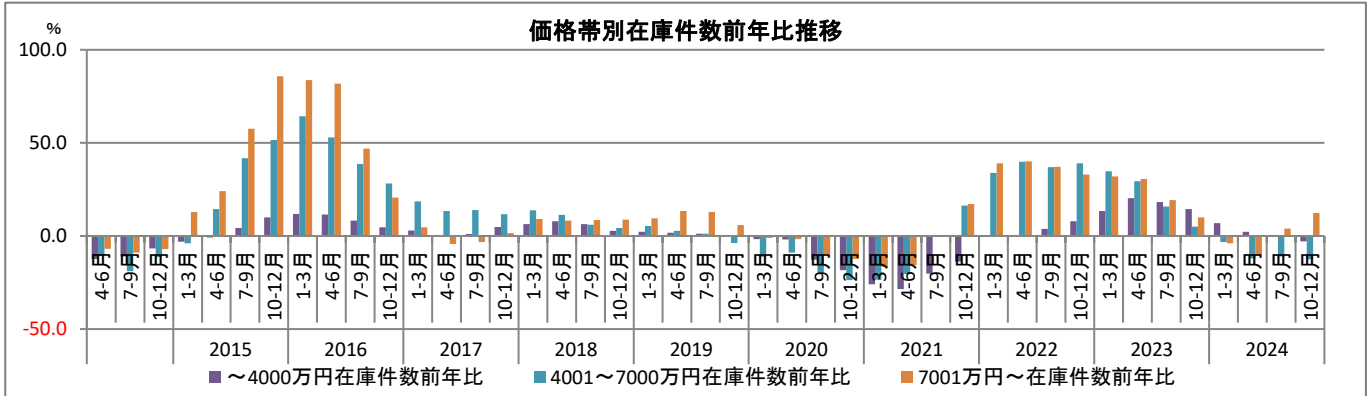
- 1月の在庫数は9か月連続で前年比で減少し、 $\Delta 4.2\%$ 。
- 媒介物件は3ヶ月連続で減少し、前年比 $\Delta 3.9\%$ (前月比 $+0.3\%$)
- 売主物件は11ヶ月連続で減少し、前年比 $\Delta 4.4\%$ (前月比 $+4.0\%$)

	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
在庫総数	47,449	47,628	46,351	46,027	45,603	44,722	44,509	45,192	45,403	45,888	45,646	44,981	45,478
内、媒介件数	35,861	36,151	35,334	35,093	34,682	34,210	33,815	34,214	34,364	34,867	34,921	34,373	34,467
内、売主件数	10,956	10,767	10,400	10,287	10,329	9,878	10,068	10,404	10,424	10,389	10,169	10,073	10,475



● 価格帯別に見ると(2024年10月～12月)

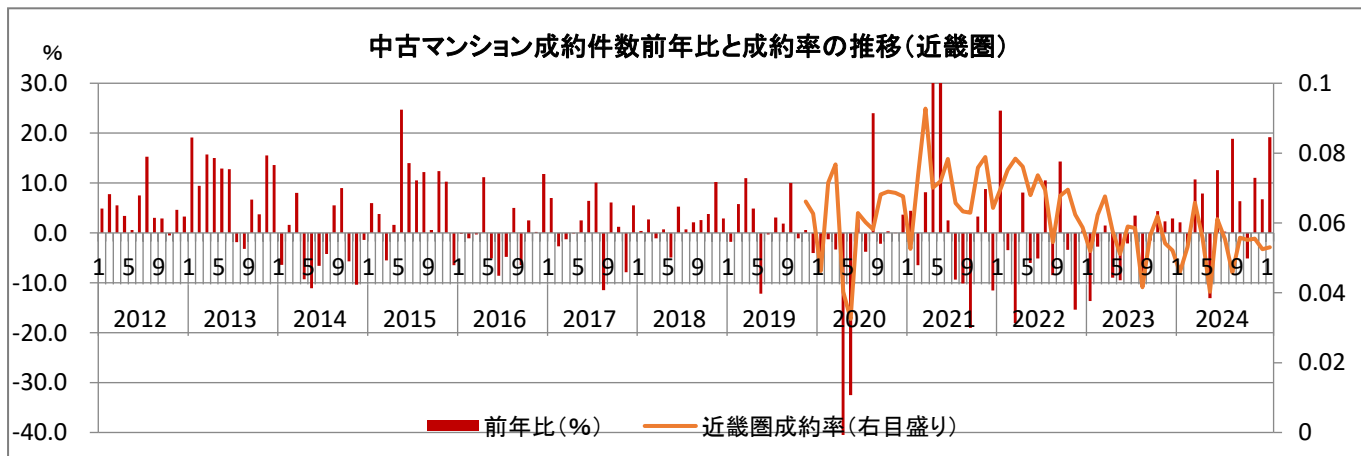
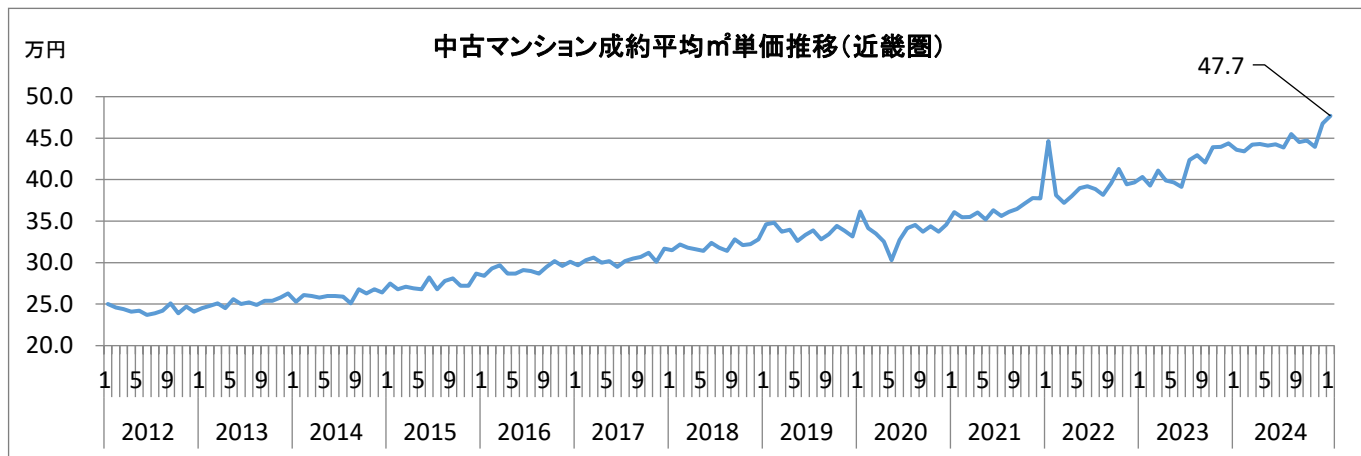
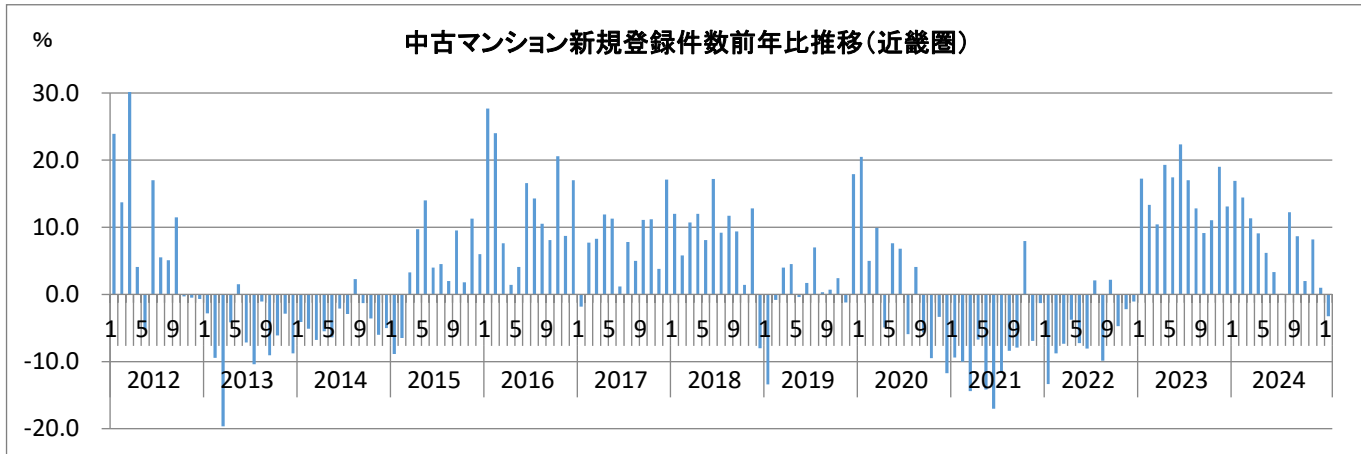
- ~4000万円の在庫は、前年比△3.0% (前期比△2.3%)
- 4001万円～7000万円の在庫は、前年比△12.5% (前期比△1.5%)
- 7001万円～の在庫は、前年比+12.4% (前期比+7.5%)



中古マンションの動向-2（近畿圏）

- 1月の新規登録件数は25ヶ月振りに前年を上回り、△3.2%。
- 成約件数は3ヶ月連続で前年を上回り、+19.2%。
- 成約平均㎡単価は19ヶ月連続で前年を上回り、+9.4%。

	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数前年比	2.2	-2.4	10.7	7.9	-13.1	12.6	0.3	18.9	6.4	-5.1	11.0	6.7	19.2
成約単価前年比	8.1	10.5	7.5	11.0	11.2	13.1	3.5	5.9	5.8	1.9	0.0	5.4	9.4

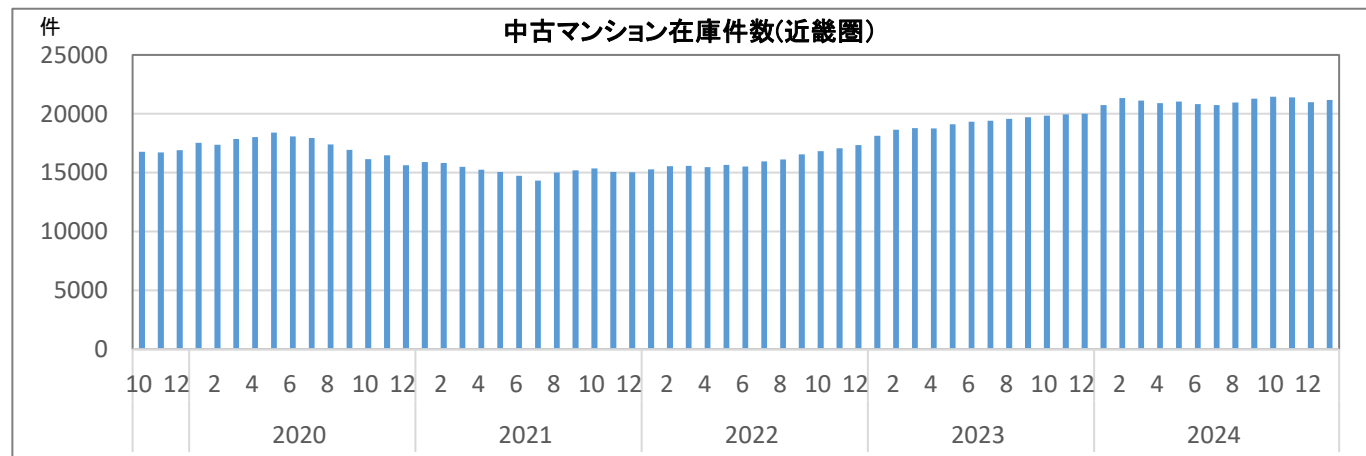
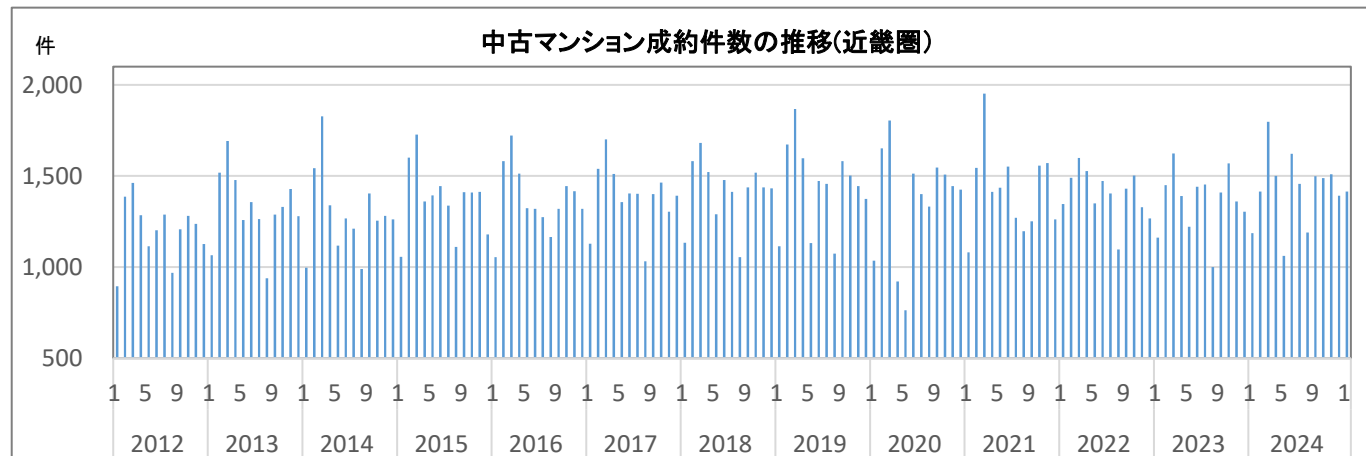
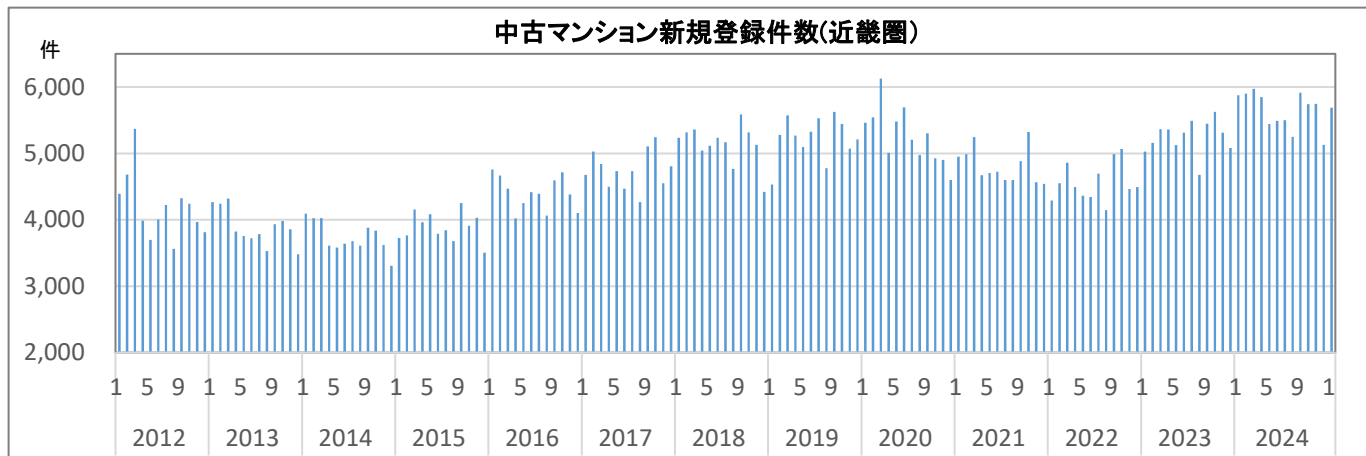


* 近畿レイズは滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県のデータ

出典：(公社)近畿圏不動産流通機構「マンスリーレポート」

- 新規登録件数: 前年比△3.2%、前月比+10.8%
- 成約件数: 前年比+19.2%、前月比+1.7%
- 在庫件数: 前年比+2.1%、前月比+0.8%

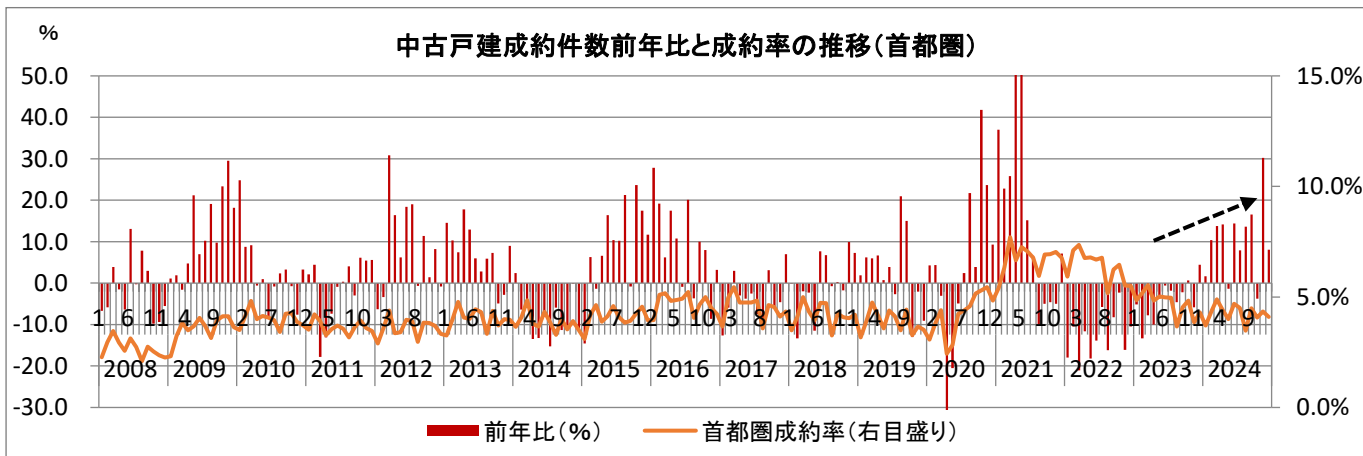
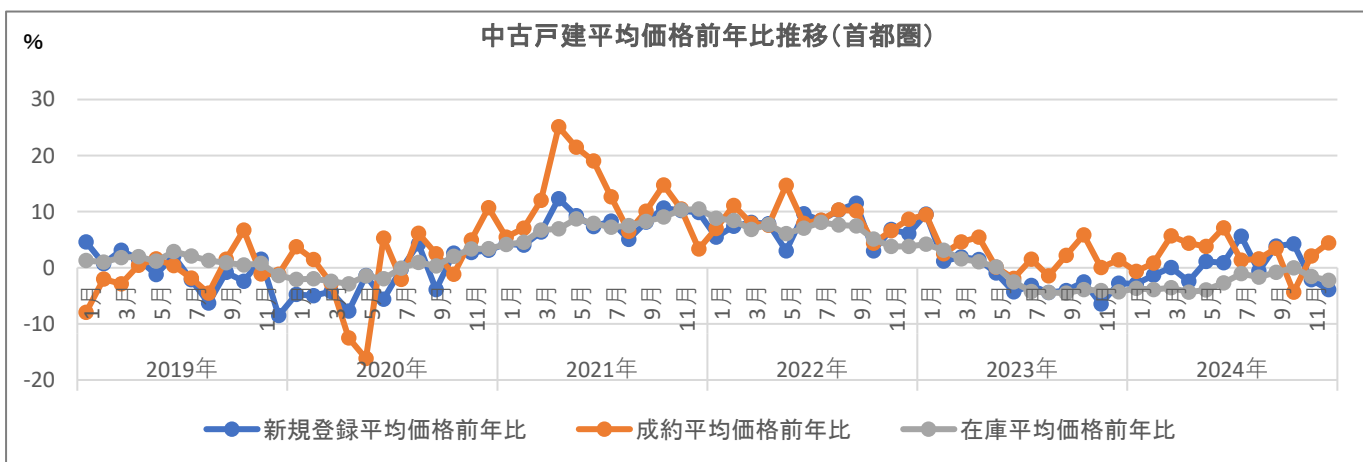
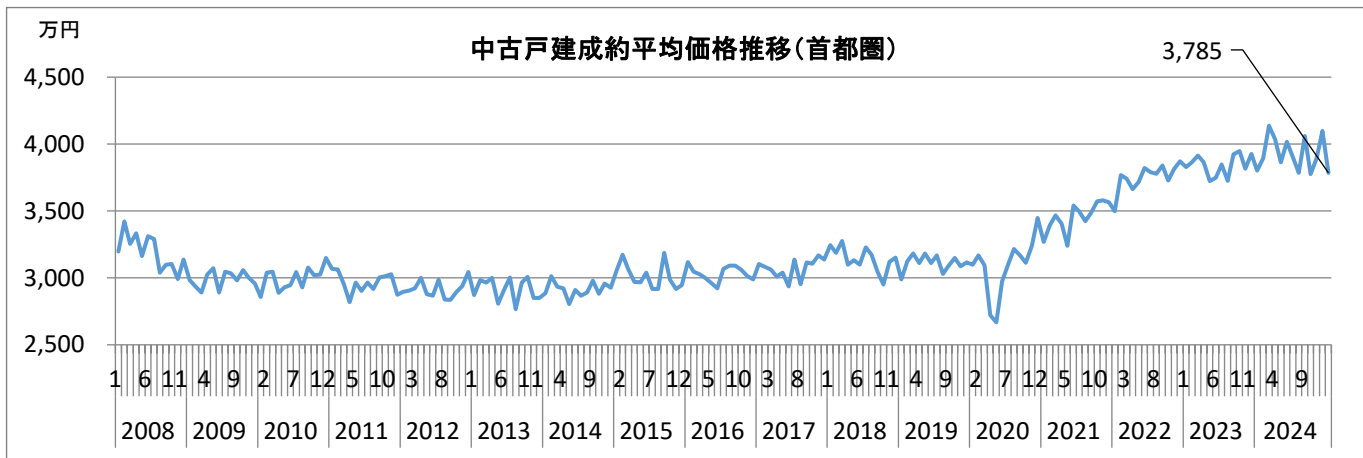
	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数	1,187	1,415	1,797	1,500	1,061	1,622	1,457	1,190	1,499	1,489	1,510	1,392	1,415
在庫件数	20,734	21,337	21,119	20,906	21,047	20,821	20,745	20,965	21,286	21,451	21,400	20,997	21,169



売買 ③ 中古戸建の動向-1 (首都圏)

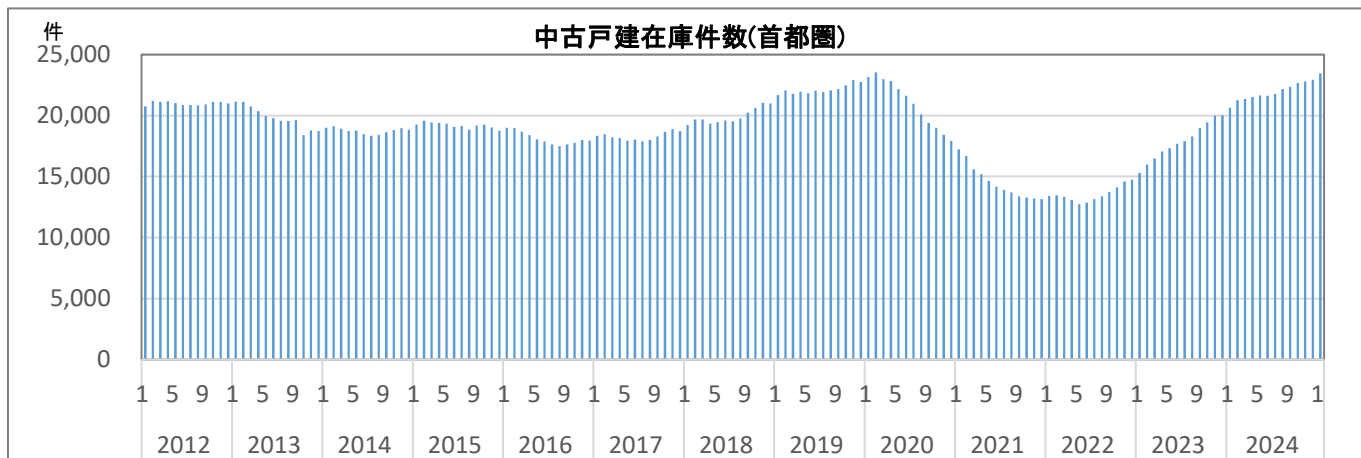
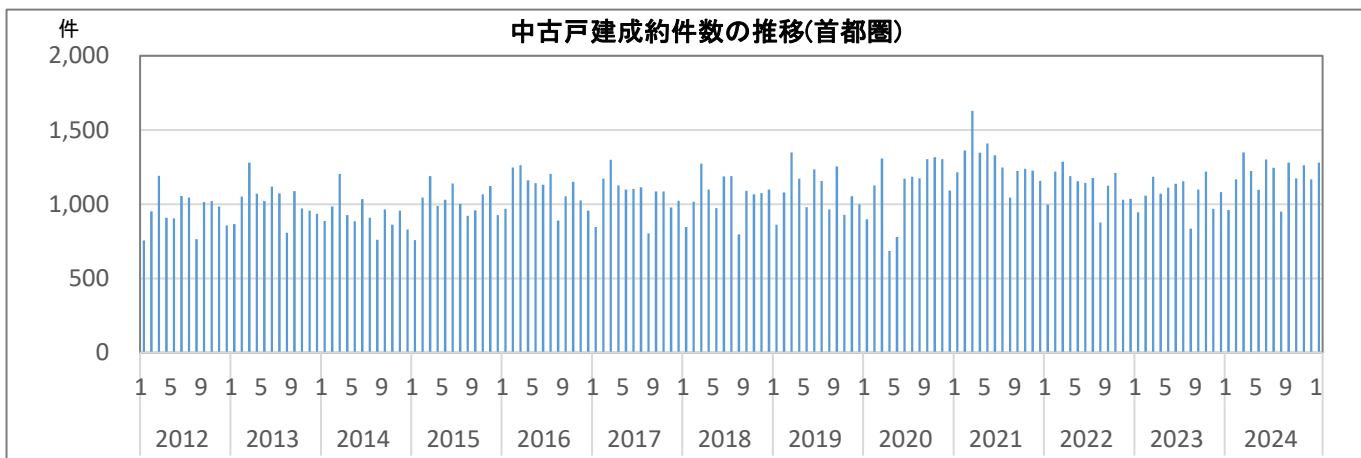
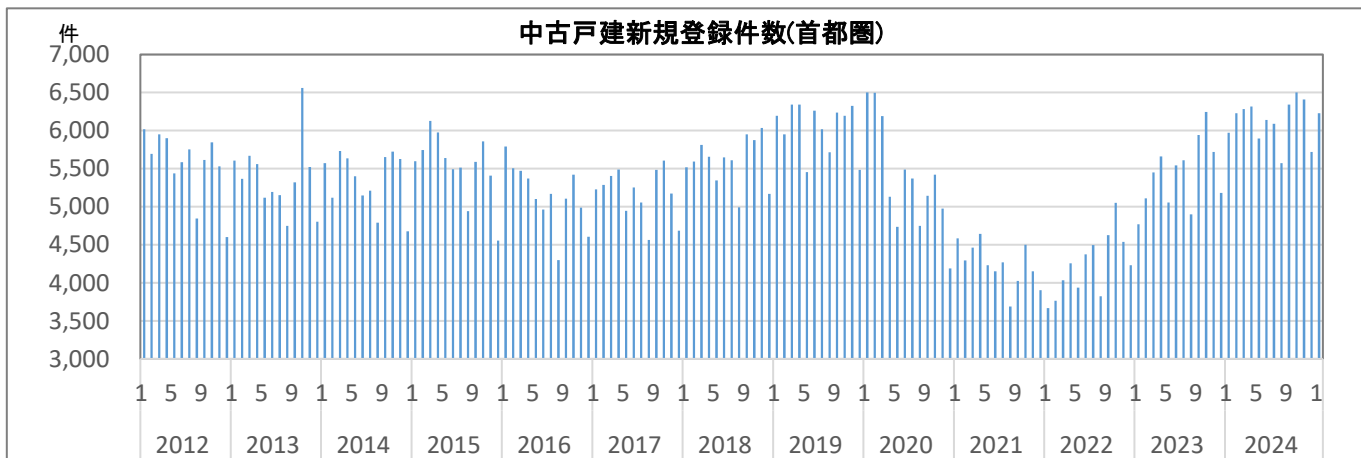
- 1月の登録件数は、25ヶ月連続で前年を上回り、+4.3%。
- 成約件数は3ヶ月連続で前年を上回り、+33.0%。
- 成約平均価格は3ヶ月振りに前年を上回り、△0.5%。
- 新規登録平均価格は前年比△0.3%、在庫平均価格は同△1.6%。

	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数前年比	1.7	10.4	13.7	14.2	-1.4	14.4	7.9	13.6	16.6	-3.8	30.2	8.0	33.0



- 新規登録件数: 前年比+4.3%、前月比+8.9%
- 成約件数: 前年比+33.0%、前月比+9.4%
- 在庫件数: 前年比+13.5%、前月比+2.2%

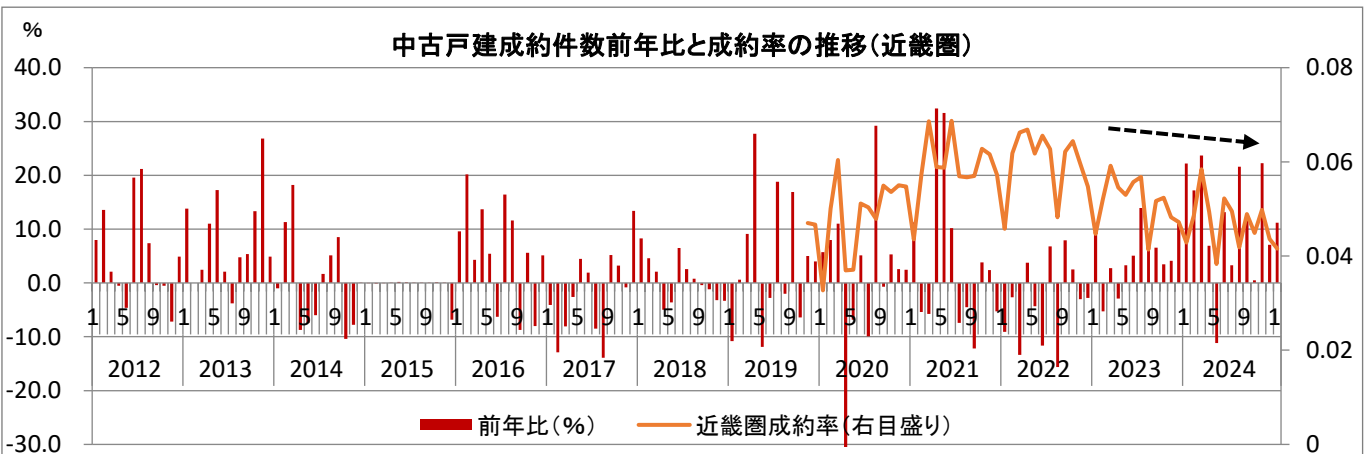
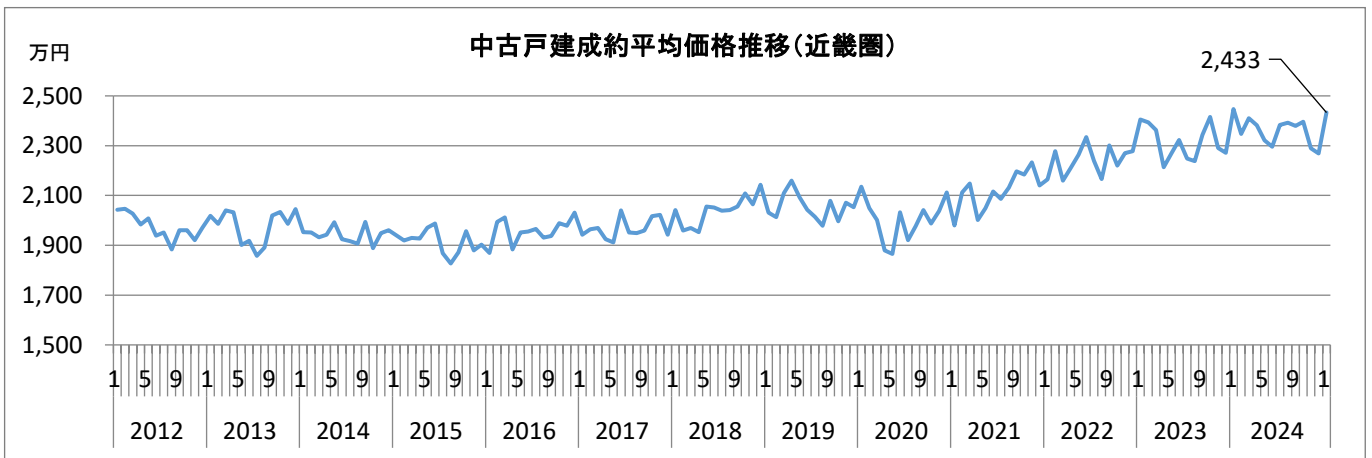
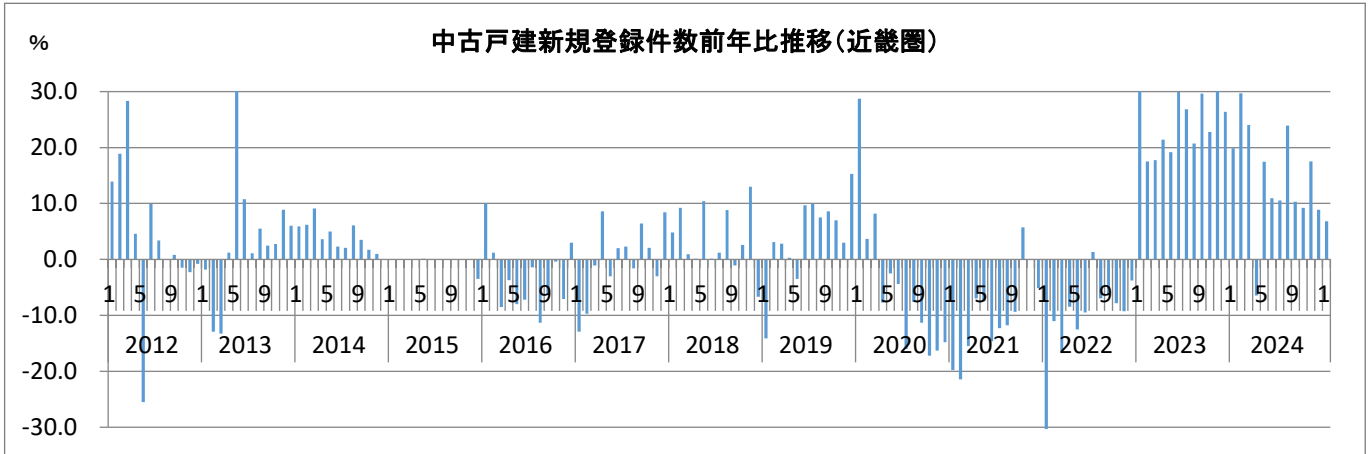
	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数	962	1,167	1,349	1,223	1,096	1,302	1,246	951	1,281	1,174	1,262	1,169	1,279
在庫件数	20,654	21,268	21,360	21,520	21,649	21,623	21,783	22,166	22,347	22,676	22,795	22,937	23,451



中古戸建の動向-2 (近畿圏)

- 1月の新規登録件数は9ヶ月連続で前年を上回り、+6.8%。
- 成約件数は8ヶ月連続で前年を上回り、+11.2%。
- 成約平均価格は3ヶ月連続で前年を下回り、△0.6%。

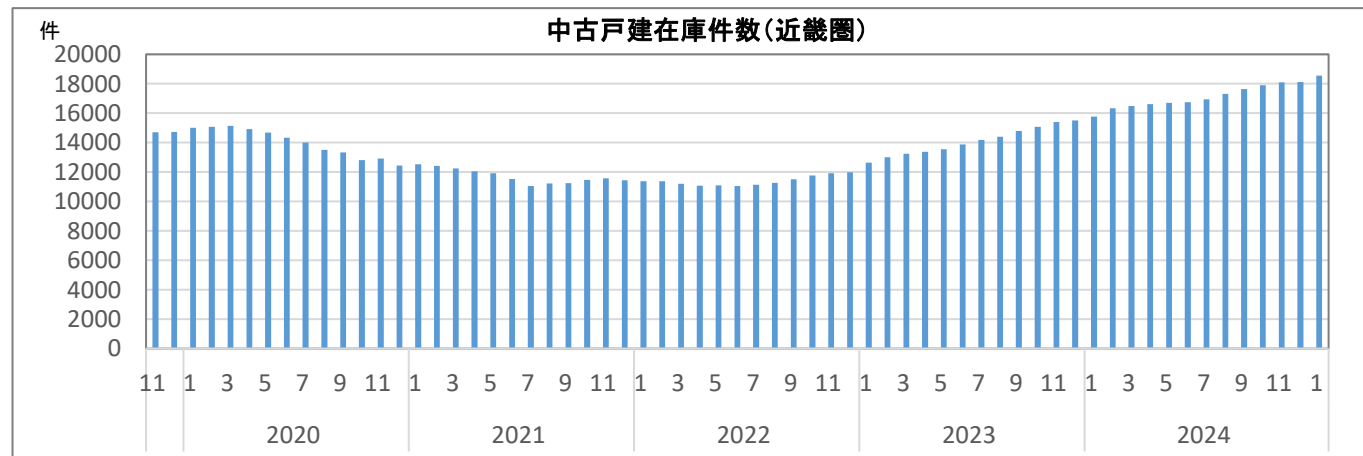
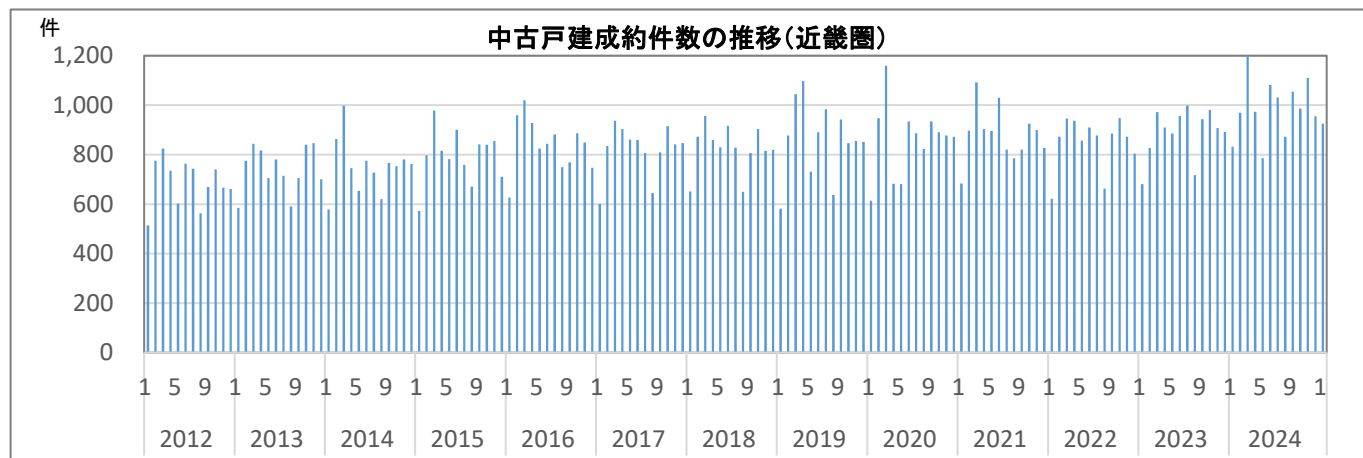
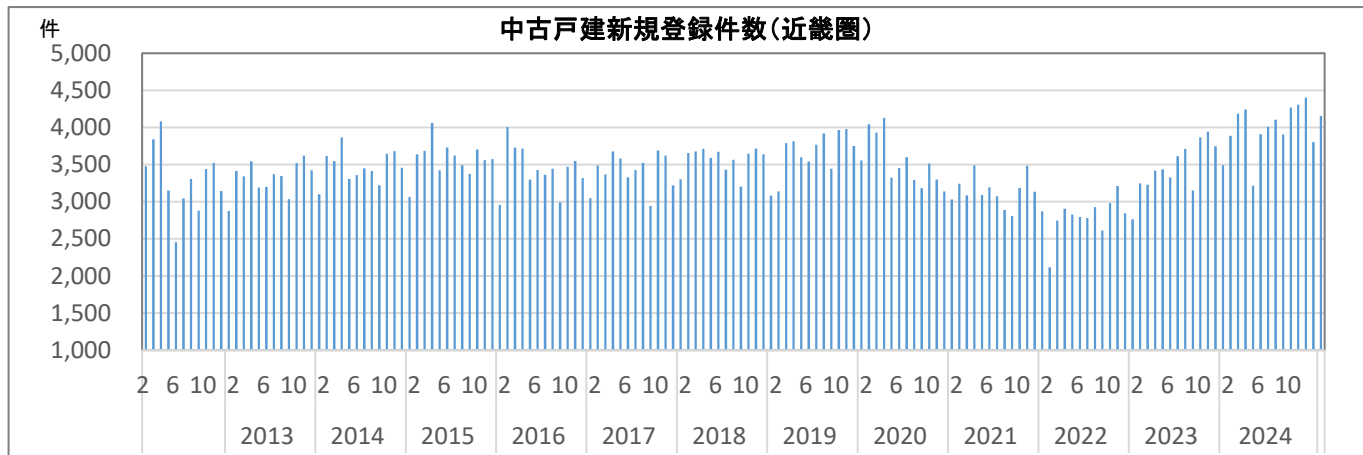
	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数前年比	22.2	17.2	23.7	6.9	-11.2	13.2	3.3	21.6	11.8	0.5	22.2	7.1	11.2



* 近畿レイズは滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県のデータ 出典(公社)近畿圏不動産流通機構「マンスリーレポート」

- 新規登録件数: 前年比+6.8%、前月比+9.2%
- 成約件数: 前年比+11.2%、前月比△3.1%
- 在庫件数: 前年比+17.7%、前月比+2.4%

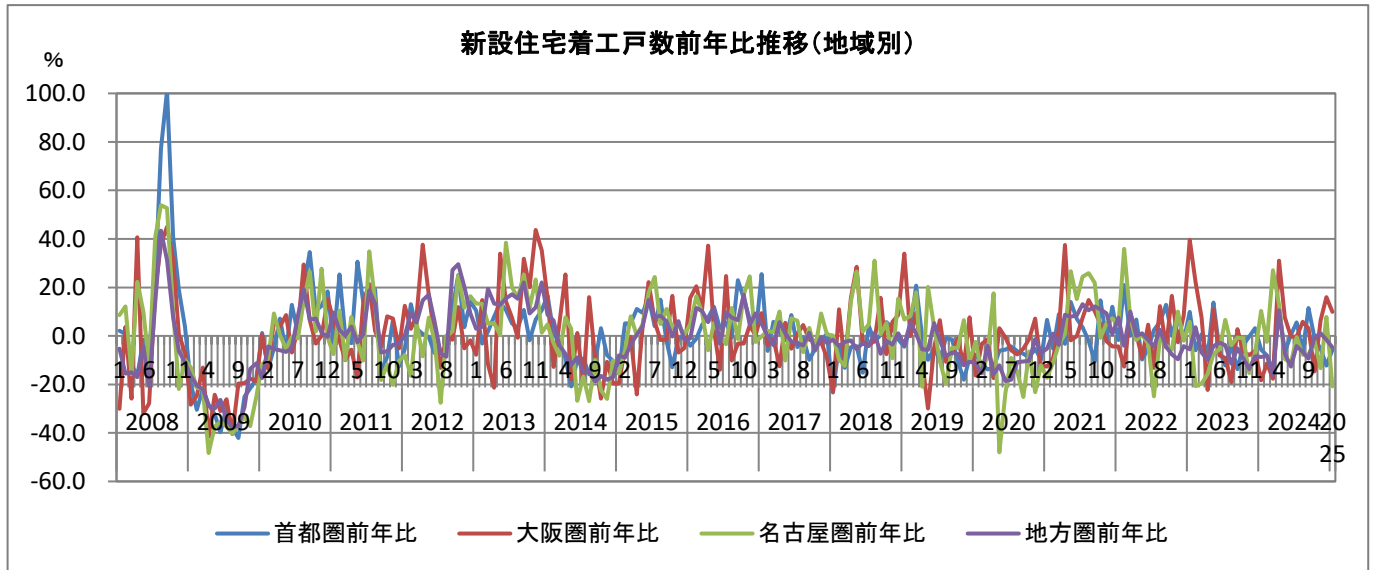
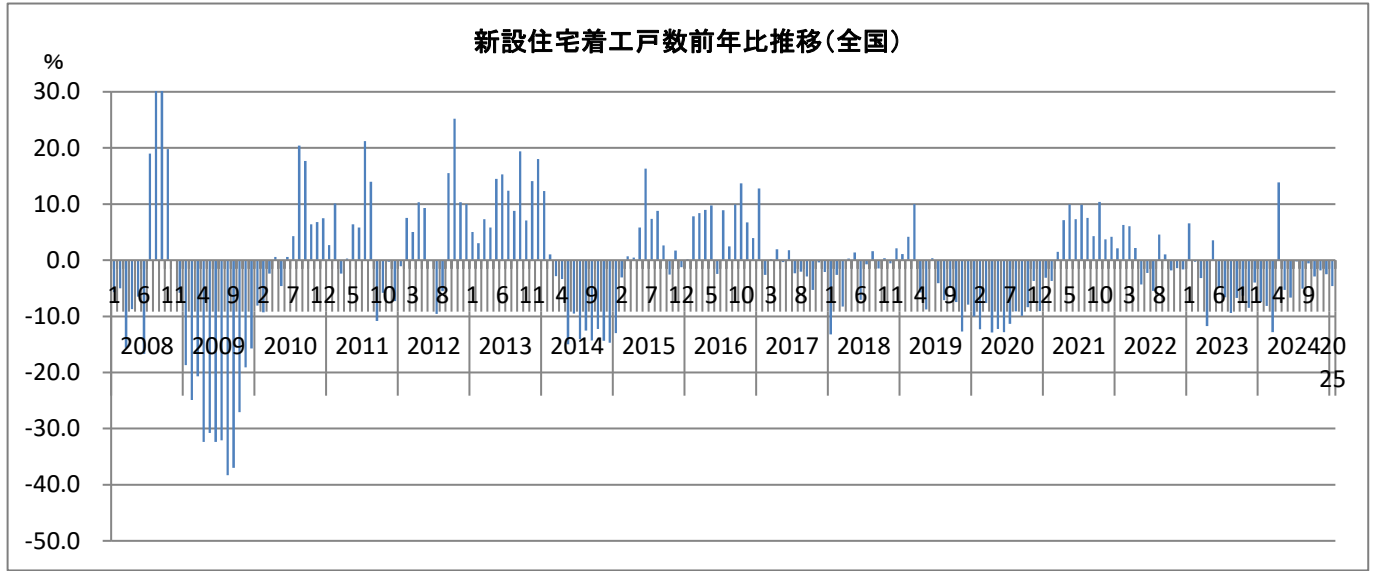
	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数	832	969	1,202	973	786	1,082	1,032	872	1,055	986	1,110	955	925
在庫件数	15,760	16,325	16,485	16,608	16,705	16,747	16,936	17,310	17,635	17,892	18,105	18,108	18,547



新設着工戸数の動向-1(地域別)

- 1月の全国の着工戸数は9ヶ月連続で前年を下回り、 $\Delta 4.6\%$ 。
- 地域別では、首都圏 $\Delta 5.7\%$ (4ヶ月連続で減)、大阪圏 $+9.9\%$ (3ヶ月連続で増)、名古屋圏 $\Delta 20.9\%$ (2ヶ月振りに減)、地方圏 $\Delta 4.7\%$ (2ヶ月連続で減)。

	2024												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
総数前年比	-7.5	-8.2	-12.8	13.9	-5.3	-6.7	-0.2	-5.1	-0.6	-2.9	-1.8	-2.5	-4.6
首都圏前年比	-5.6	-8.1	-14.4	11.7	-6.8	0.4	5.6	-6.4	11.5	-0.9	-5.4	-12.2	-5.7
大阪圏前年比	-18.3	-11.3	-17.6	31.0	7.7	-0.3	-0.3	5.9	3.2	-14.7	6.5	16.0	9.9
名古屋圏前年比	10.4	-2.5	27.1	12.9	-9.5	-11.1	-0.5	-7.8	-7.8	-1.9	-13.3	7.9	-20.9
地方圏前年比	-8.6	-8.2	-16.2	10.5	-7.2	-12.6	-4.2	-6.6	-9.4	-0.6	1.1	-1.5	-4.7



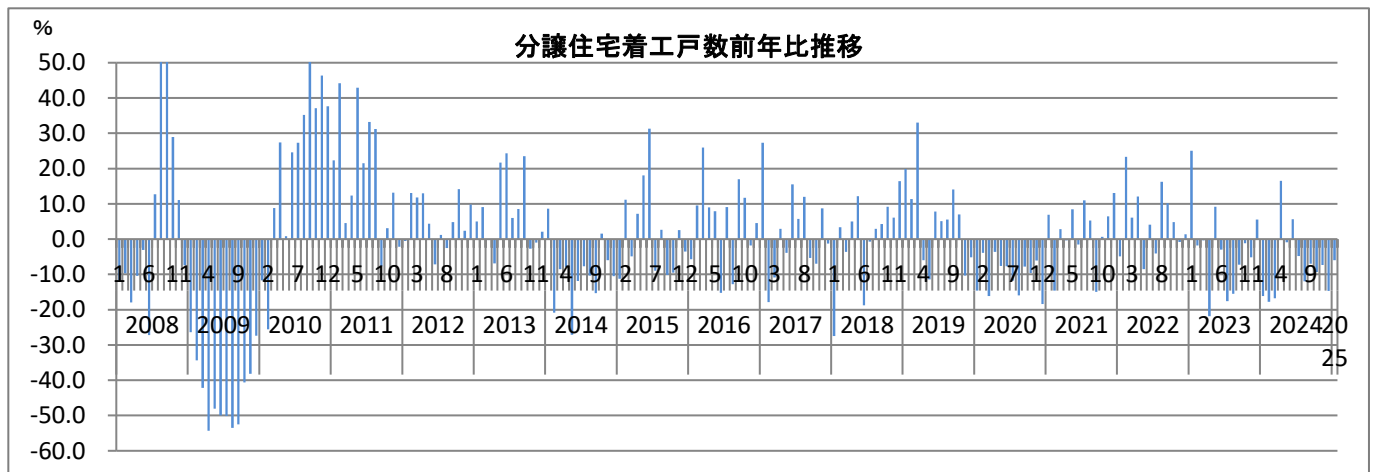
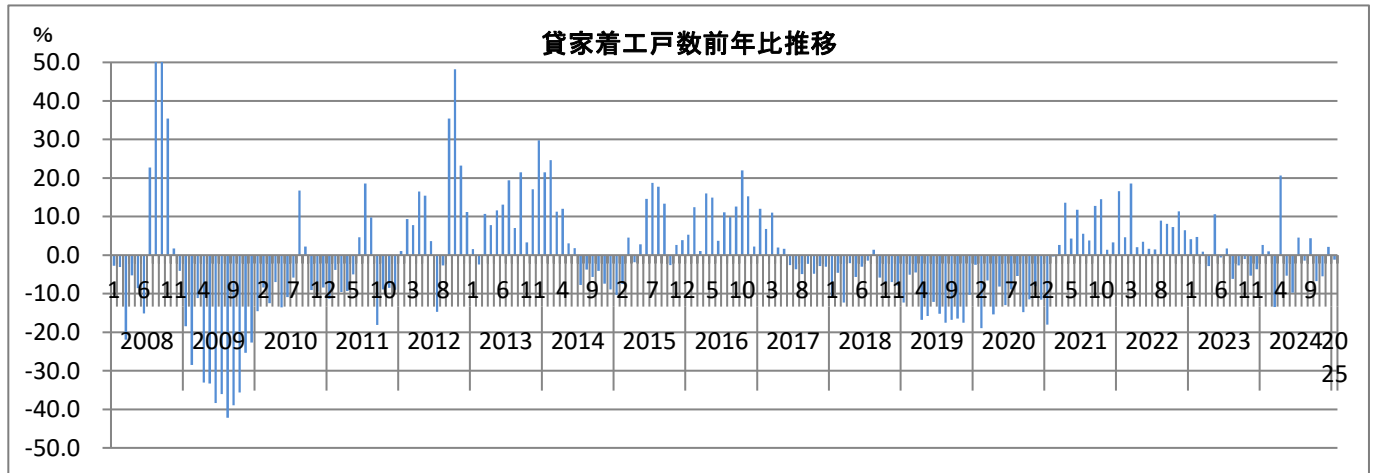
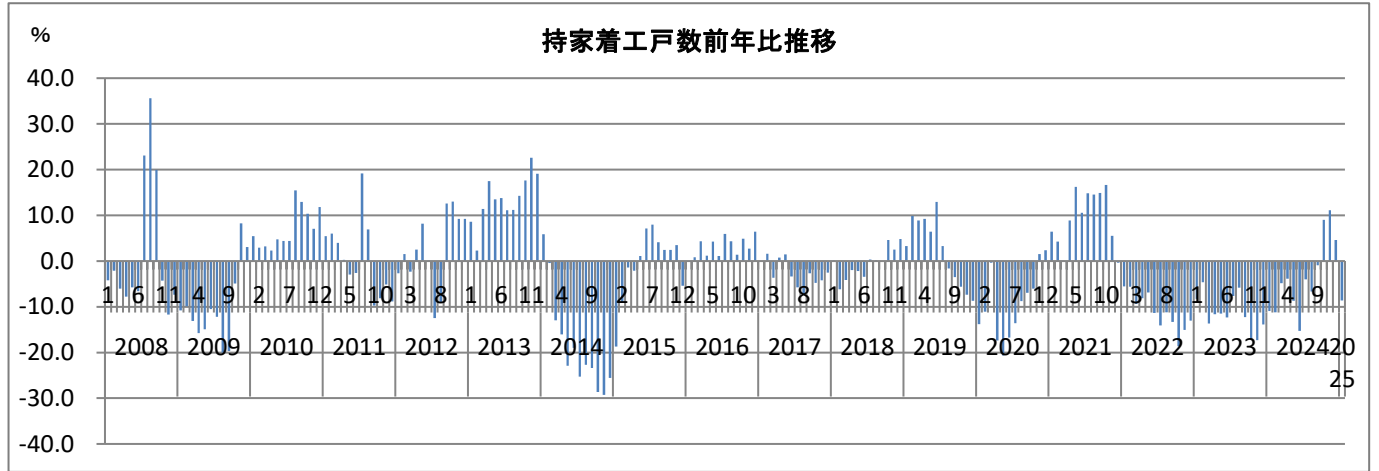
出典: 国交省「建築着工統計」

* 首都圏: 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 名古屋圏: 愛知県、三重県
 大阪圏: 京都府、大阪府、兵庫県

新設着工戸数の動向-2(種類別)

- 種別では、持家△8.6%(4ヶ月振りに減)、貸家△1.2%(2ヶ月振りに減)、分譲住宅△6.0%(7ヶ月連続で減)。

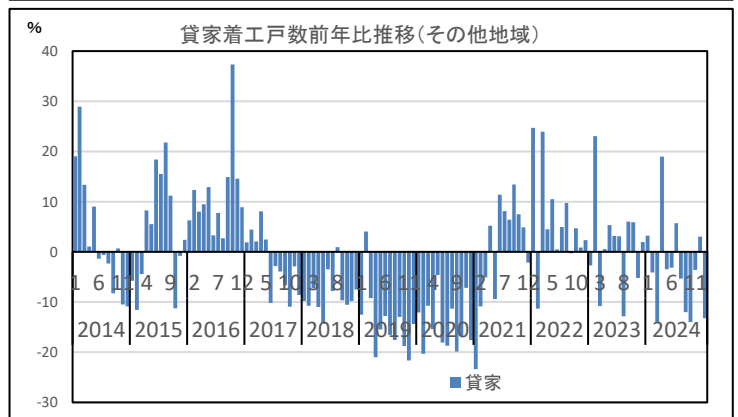
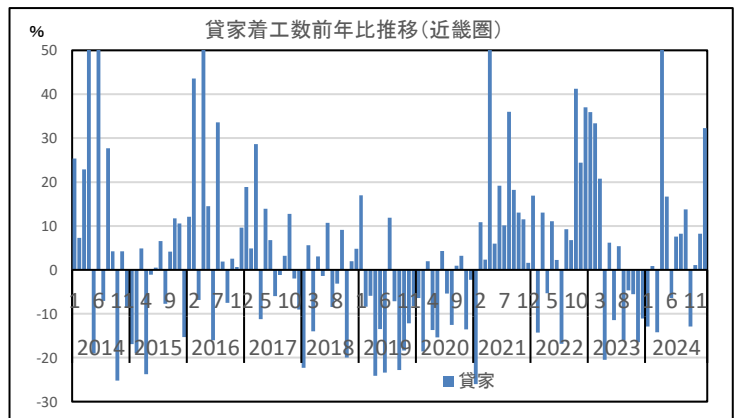
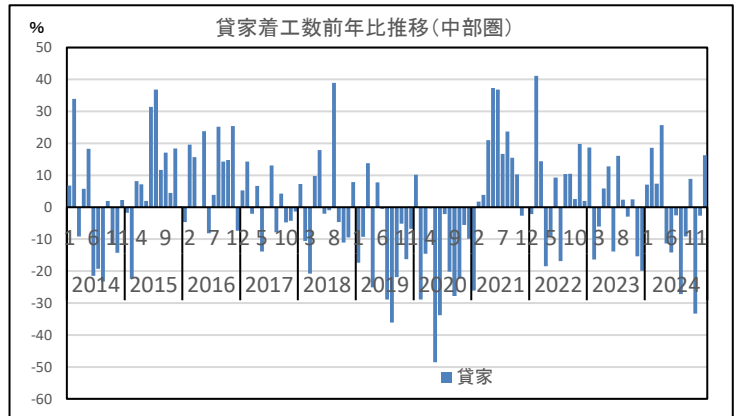
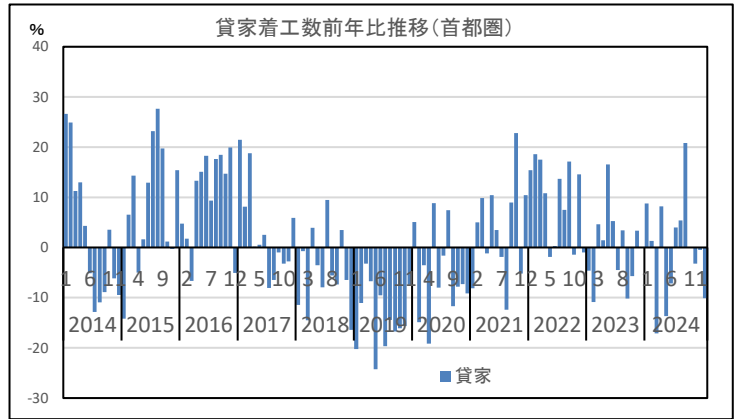
	2024												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
総数前年比	-7.5	-8.2	-12.8	13.9	-5.3	-6.7	-0.2	-5.1	-0.6	-2.9	-1.8	-2.5	-4.6
持家前年比	-11.0	-11.2	-4.8	-3.9	-8.7	-15.3	-4.0	-6.7	-0.9	9.0	11.1	4.6	-8.6
貸家前年比	2.7	1.0	-13.4	20.6	-5.3	-9.8	4.6	-1.4	4.4	-6.7	-5.5	2.1	-1.2
分譲住宅前年比	-16.1	-17.7	-16.8	16.5	-0.9	5.6	-4.8	-12.0	-7.0	-9.3	-7.3	-14.7	-6.0



■ <参考>地域別貸家の着工戸数

・1月の貸家の着工戸数の前年比

- ① 首都圏は、3ヶ月連続で減
△10.1%(着工総数は△5.7%)
- ② 中部圏は、3ヶ月振りに増
△16.3%(同△4.7%)
- ③ 近畿圏は、3ヶ月連続で増
+32.3%(同+9.4%)
- ④ その他地域は、2ヶ月振りに減
△13.2%(同△9.9%)



* 首都圏: 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 中部圏: 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
 近畿圏: 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

新築マンションの動向-1(供給戸数と平均坪単価)

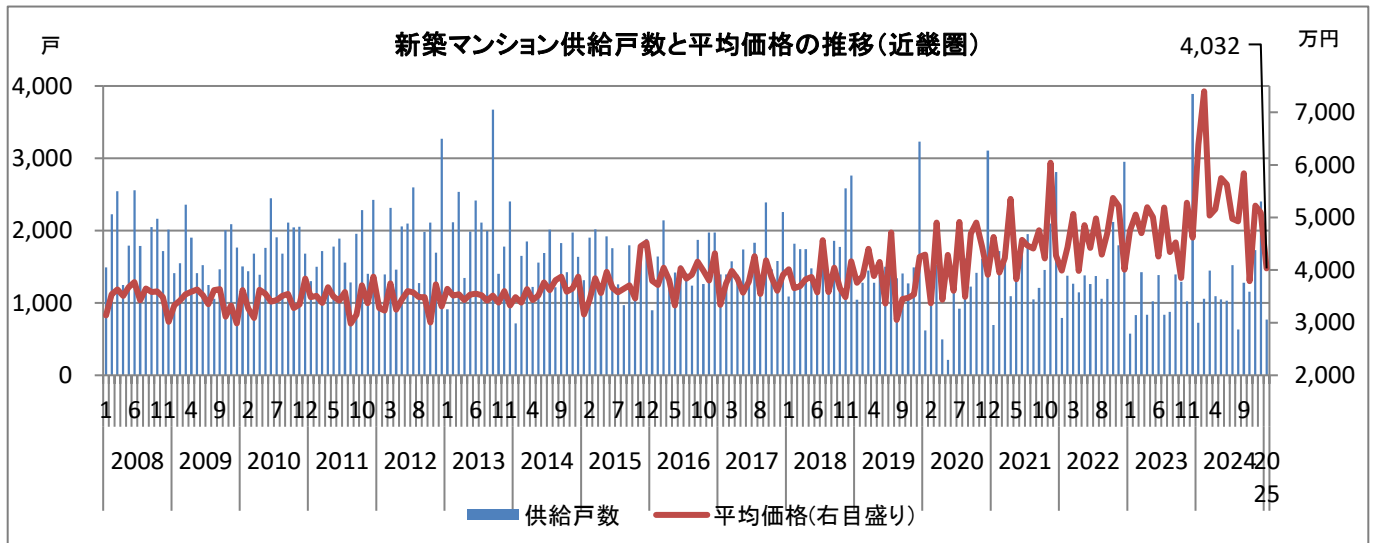
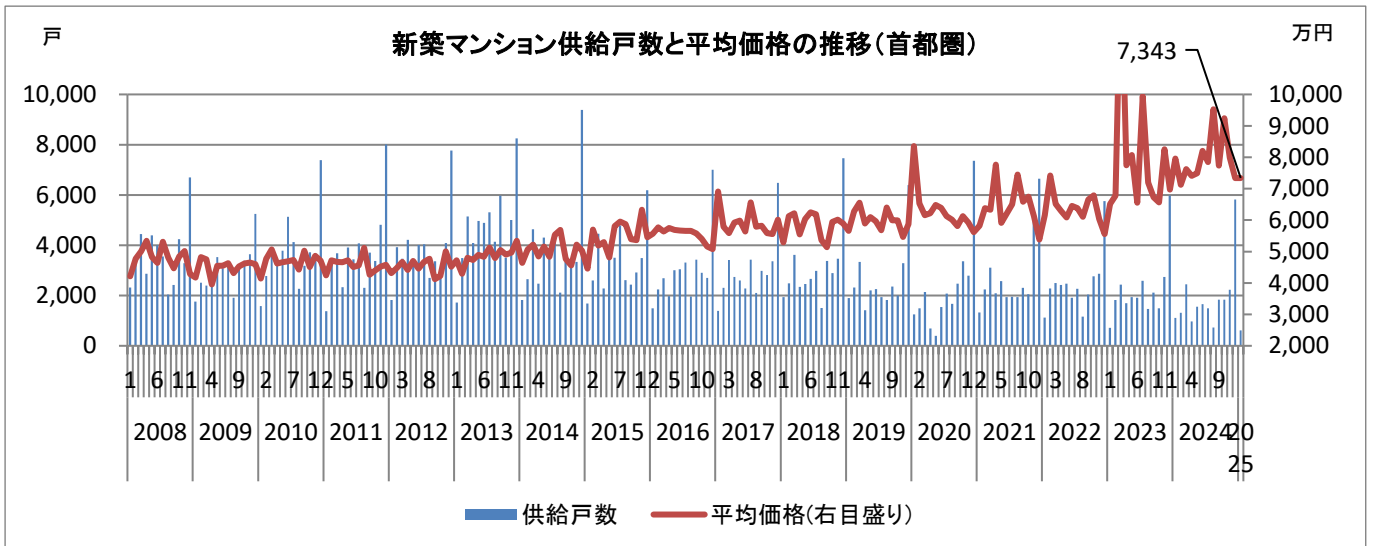
■ 首都圏

- 1月の供給戸数は3ヶ月連続で前年を下回り、 $\Delta 44.2\%$ 。分譲平均 m^2 単価は2ヶ月振りに前年を下回り、 $\Delta 3.3\%$ 。初月契約率は58.5%。

■ 近畿圏

- 1月の供給戸数は2ヶ月振りに前年を上回り、 $+5.8\%$ 。分譲平均 m^2 単価は6ヶ月振りに前年を下回り、 $\Delta 5.3\%$ 。初月契約率は79.8%。

	2024												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
首都圏供給戸数前年比	56.6	-27.6	0.5	-42.5	-19.9	-12.8	-42.3	-50.4	-13.7	23.4	-18.7	-2.6	-44.2
近畿圏供給戸数前年比	26.7	27.1	1.7	31.0	2.6	-25.6	82.1	-28.0	-8.1	-10.5	69.4	-38.2	5.8
首都圏平均 m^2 単価前年比	15.3	6.8	-43.2	3.6	-5.5	17.0	-17.0	27.8	12.8	36.5	-5.2	2.4	-3.3
近畿圏平均 m^2 単価前年比	15.5	47.2	14.7	1.8	7.3	35.2	-2.6	13.4	29.4	12.3	10.4	9.0	-5.3

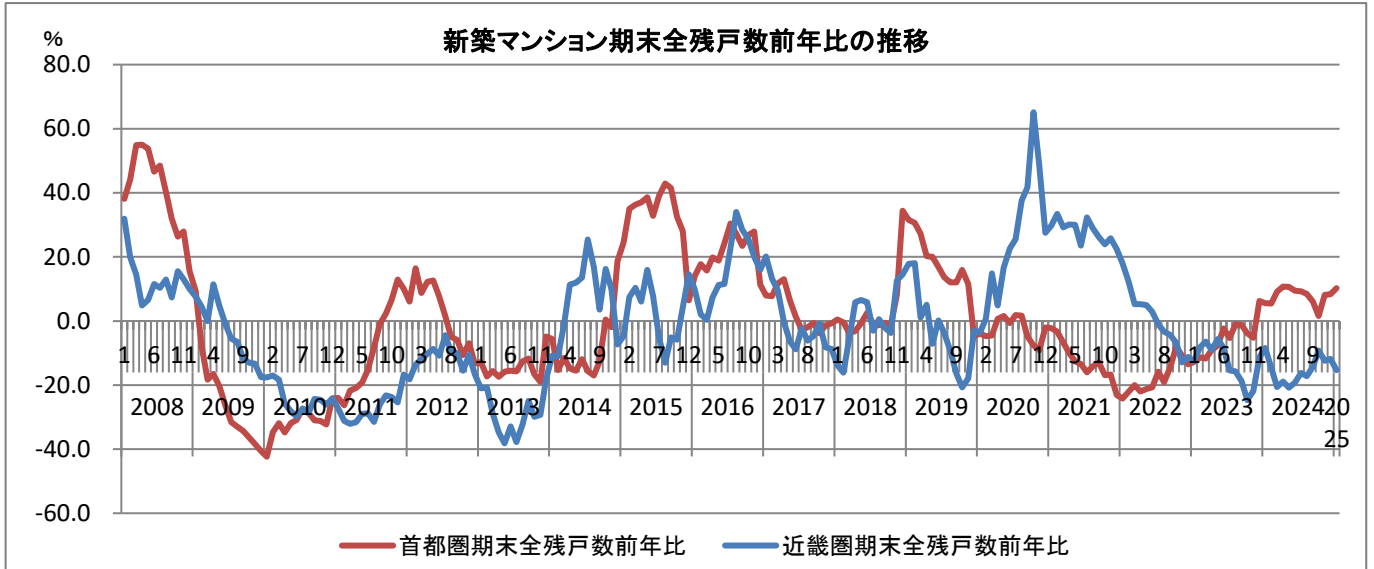


新築マンションの動向-2(期末在庫数推移)

■ 期末販売在庫数

- 1月の期末在庫数は首都圏は14ヶ月連続で前年を上回り、+10.3%。
- 近畿圏は31ヶ月連続で前年を下回り、△15.3%。

	2024												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
首都圏残戸数前年比	5.5	5.4	9.2	10.8	10.6	9.4	9.3	8.4	6.1	1.5	8.1	8.4	10.3
近畿圏残戸数前年比	-8.4	-14.6	-20.7	-19.0	-20.8	-19.2	-16.2	-17.2	-14.3	-9.2	-12.4	-11.9	-15.3



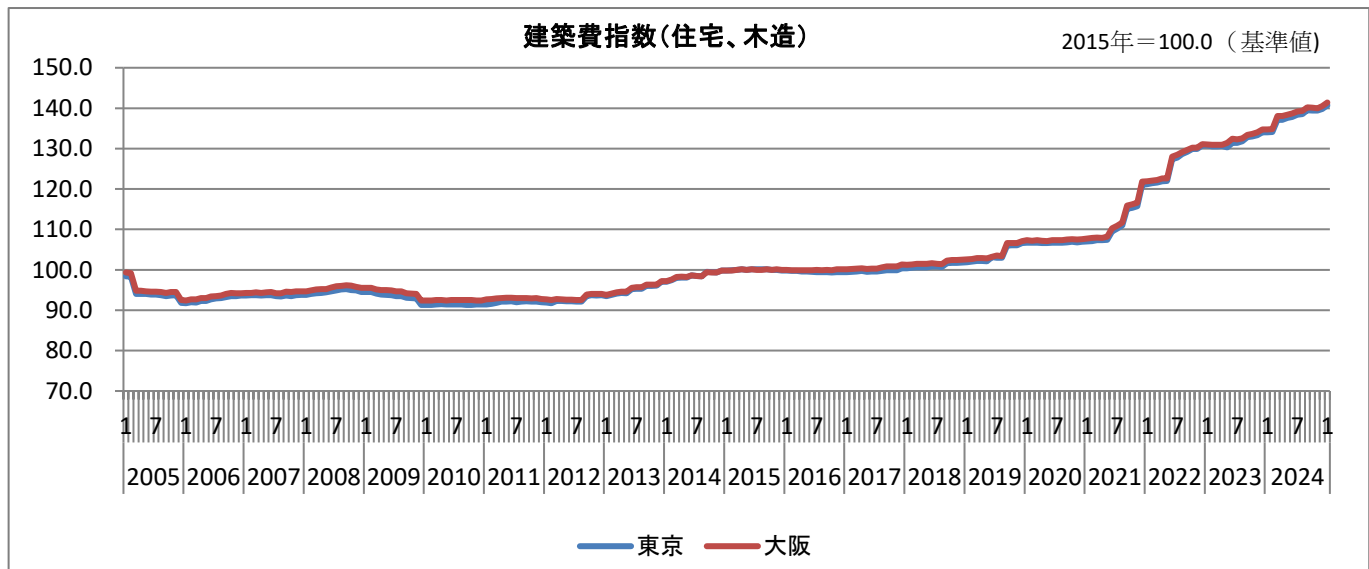
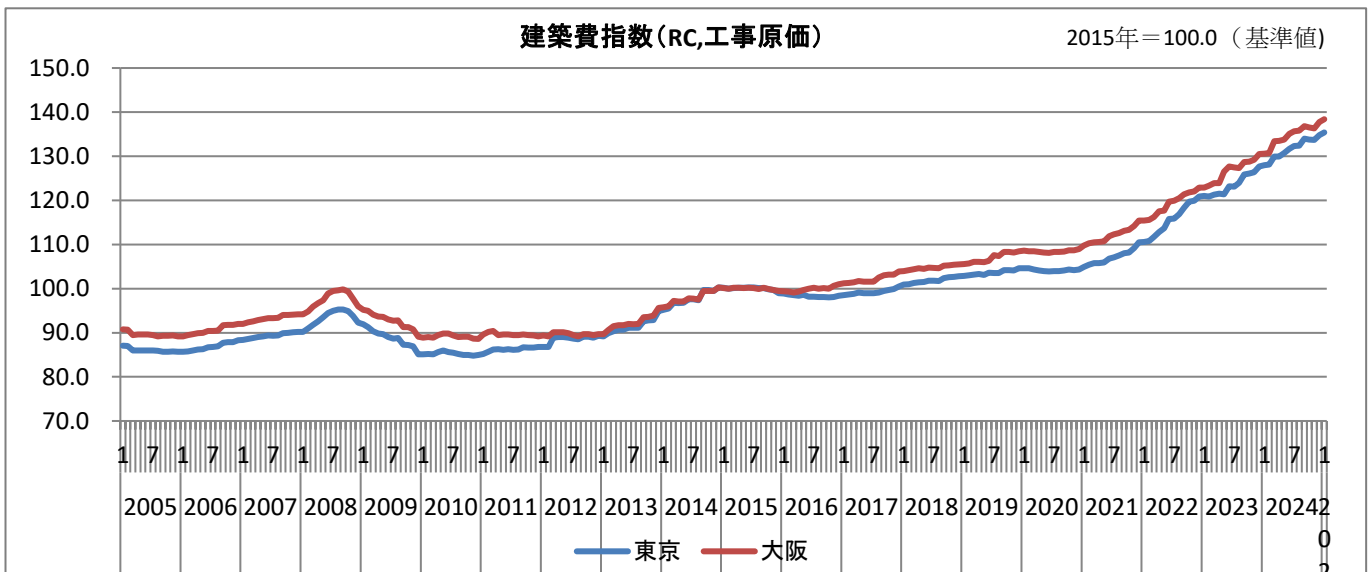
出典：株式会社不動産経済研究所



建築費の推移

■ 建築費

- RCの建築費指数(集合住宅RC工事原価)の1月は、東京は135.4pで、49ヶ月連続で前年比を上回り+7.4p。大阪は138.4pで100ヶ月連続で前年を上回り+7.8p。前月比は、東京で+0.6p、大阪で+0.6pだった。
- 木造の建築費指数(住宅の木造工事原価)の1月は、東京は140.7pで、92ヶ月連続で前年比を上回り+6.7p。大阪は141.4pで98ヶ月連続で前年を上回り+6.7p。前月比は、東京で△0.9p、大阪で△0.9pだった。

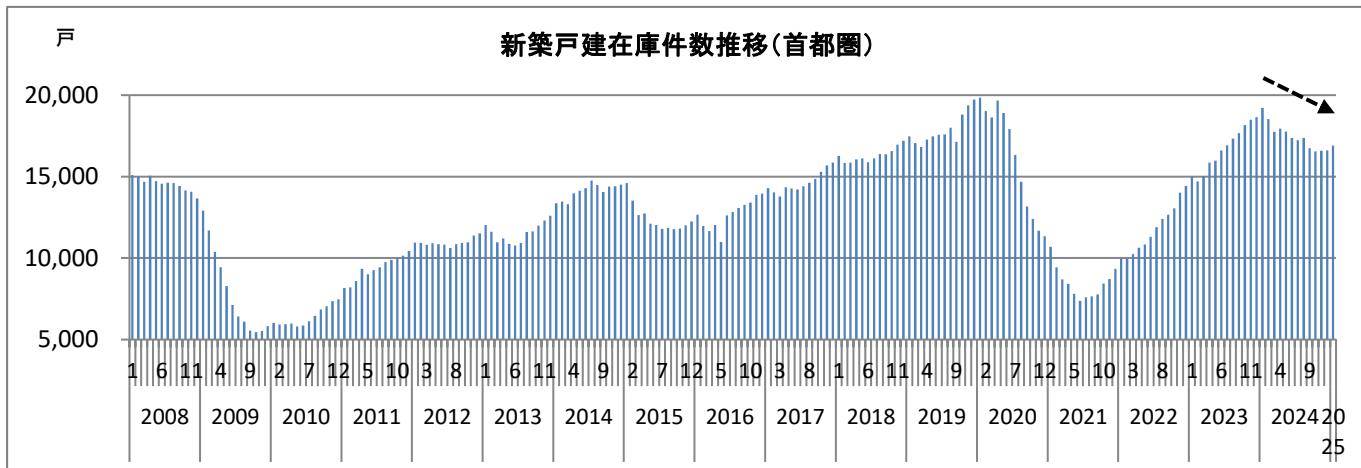
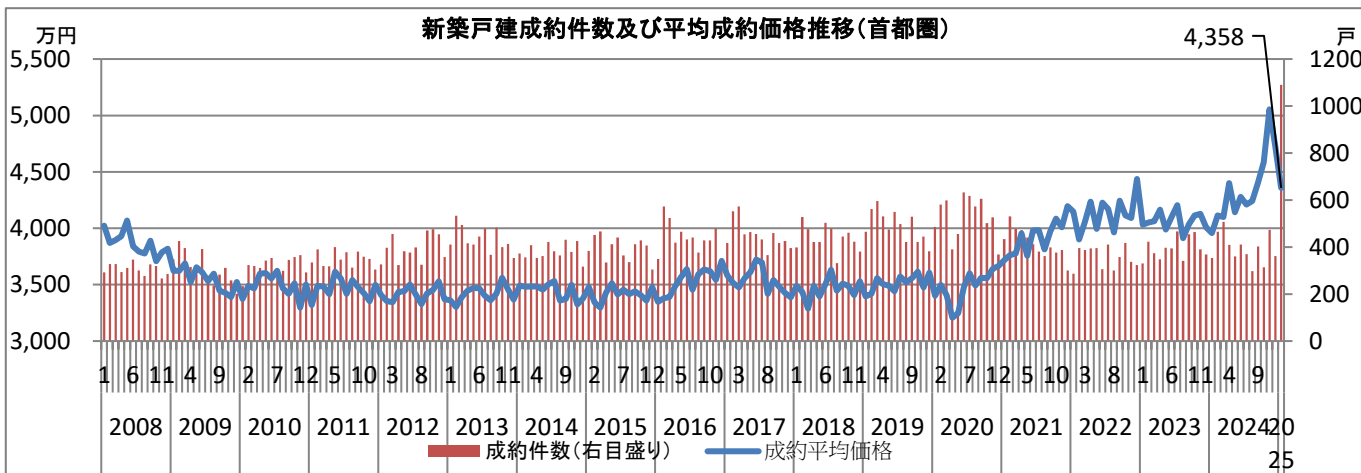
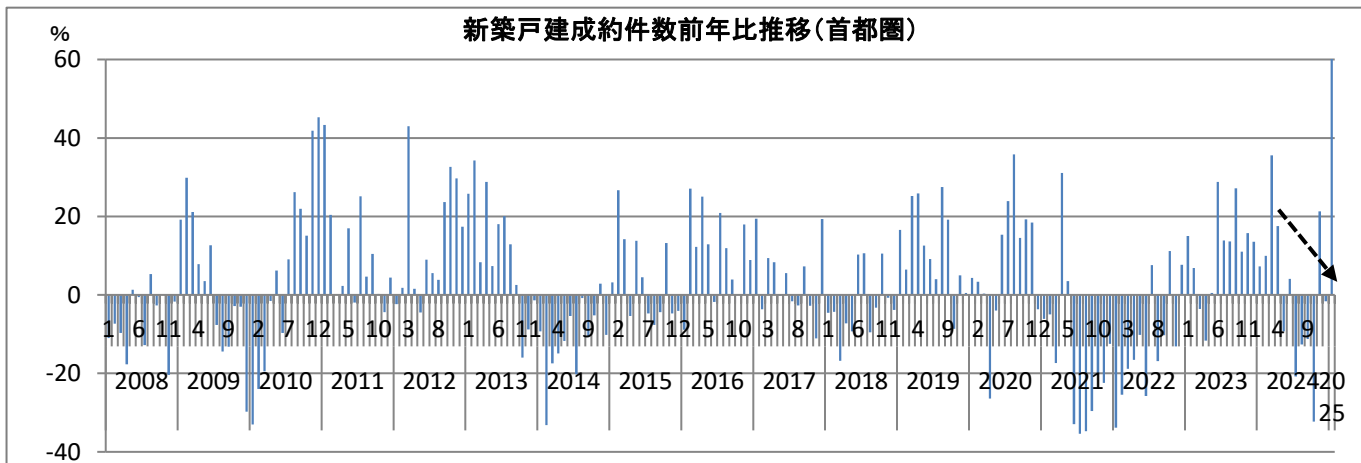


出典：(一社)建設物価調査会「建築費指数、建設物価指数月報」

新築戸建の動向(首都圏)

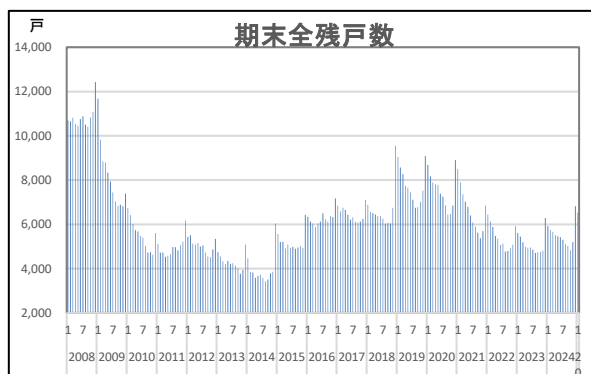
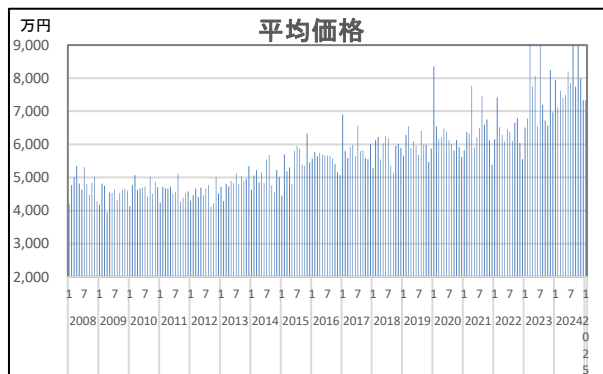
- 1月の成約件数は2ヶ月振りに前年を上回り、+207.9%。
- 成約平均価格は12ヶ月連続で前年を上回り、+10.1%。
- 在庫件数は5ヶ月連続で前年を下回り、△12.0%(前月比+1.8%)。

	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数前年比	7.3	9.9	35.6	17.5	-9.3	4.1	-20.8	-12.6	-11.2	-32.3	21.3	-1.6	207.9
在庫件数前年比	28.2	26.0	18.1	13.2	11.1	4.6	1.8	0.2	-5.3	-8.8	-10.4	-11.0	-12.0

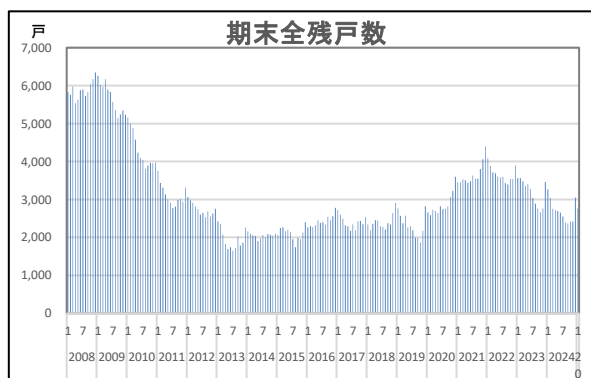
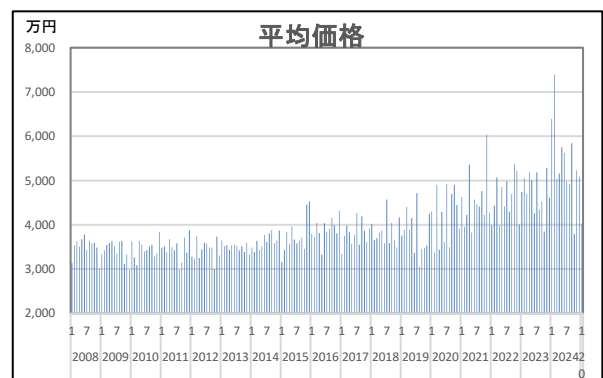


■ <参考>新築物件グロスデータ

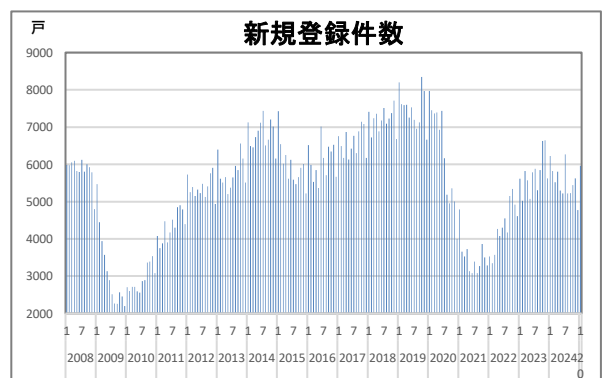
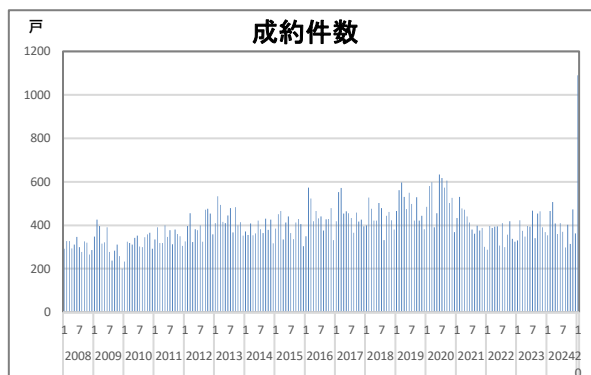
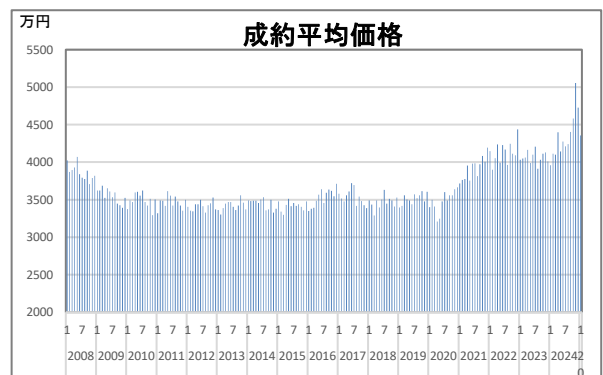
1、首都圏新築マンション



2、近畿圏新築マンション



3、首都圏新築戸建

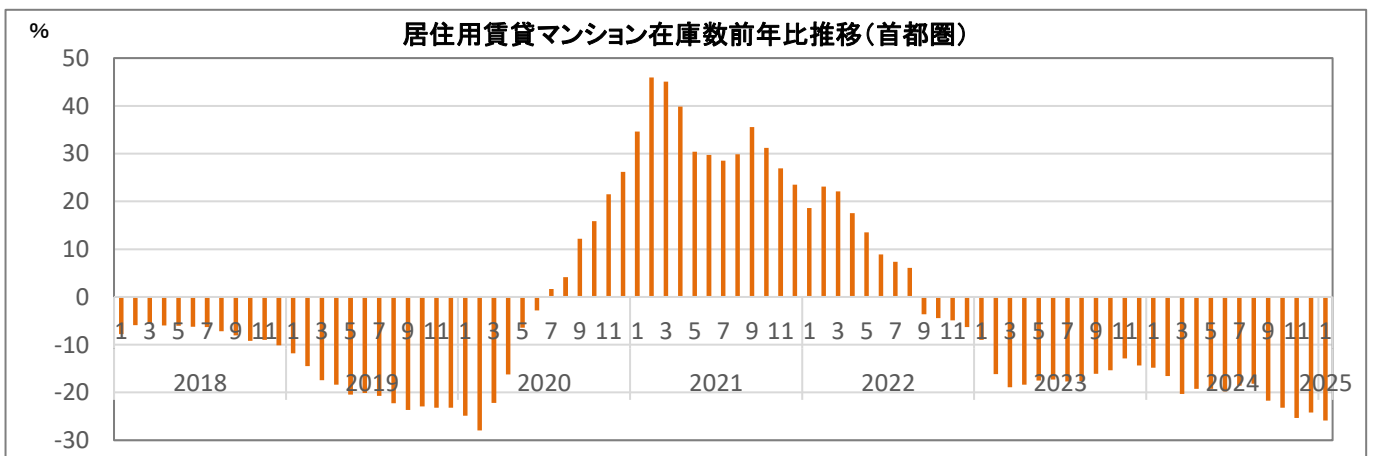
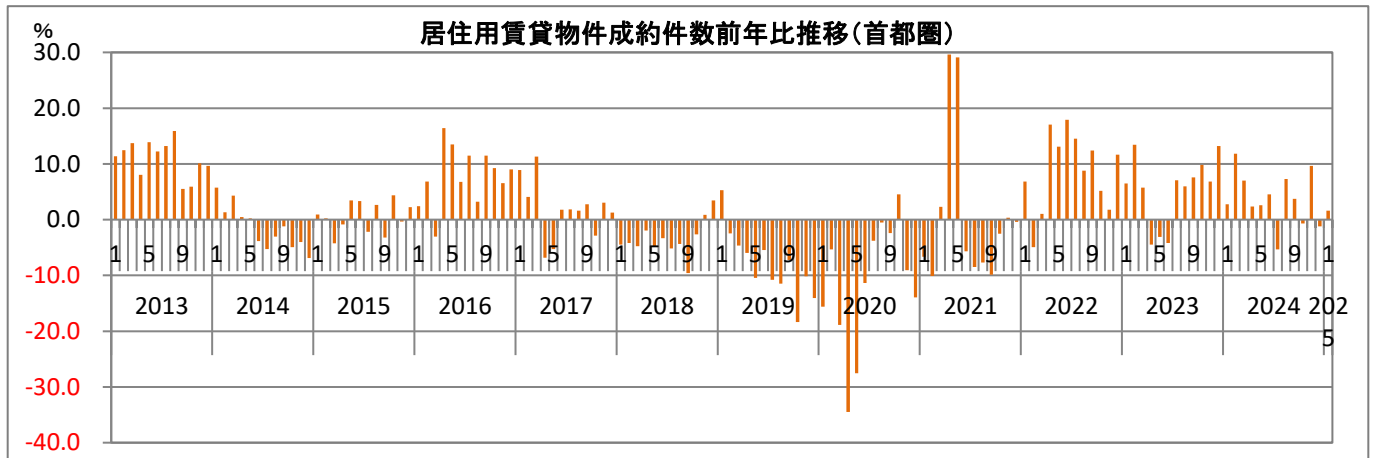
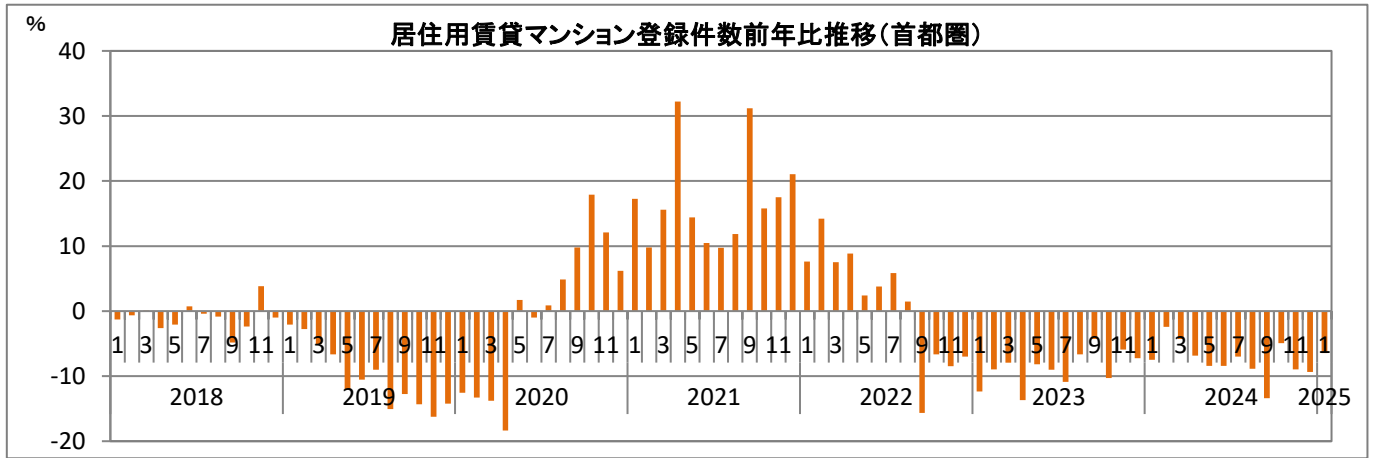


居住用賃貸の動向-1(件数推移:首都圏)

■ 件数の動向

- 1月の登録件数は、29ヶ月連続で前年を下回り、△6.5%。
- 成約件数は、2ヶ月振りに前年を上回り、+1.6%。
- 在庫件数は、29ヶ月連続で前年を下回り、△25.9%。

	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数前年比	2.8	11.8	7.0	2.3	2.6	4.5	-5.3	7.3	3.7	-0.7	9.7	-1.2	1.6
在庫件数前年比	-14.8	-16.6	-16.7	-19.2	-19.3	-19.7	-18.6	-18.2	-21.7	-23.2	-25.4	-24.2	-25.9

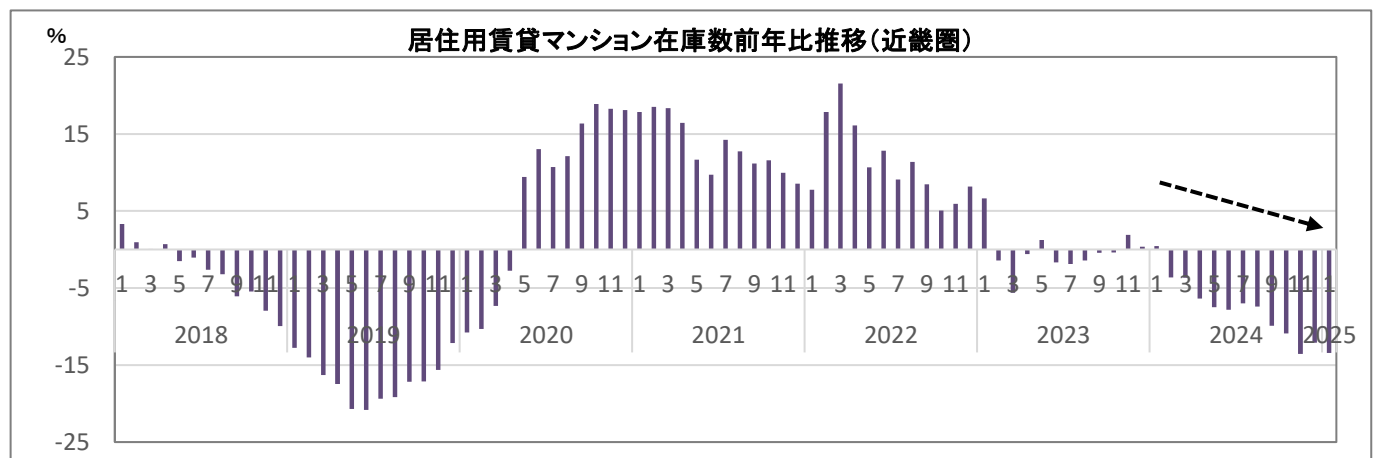
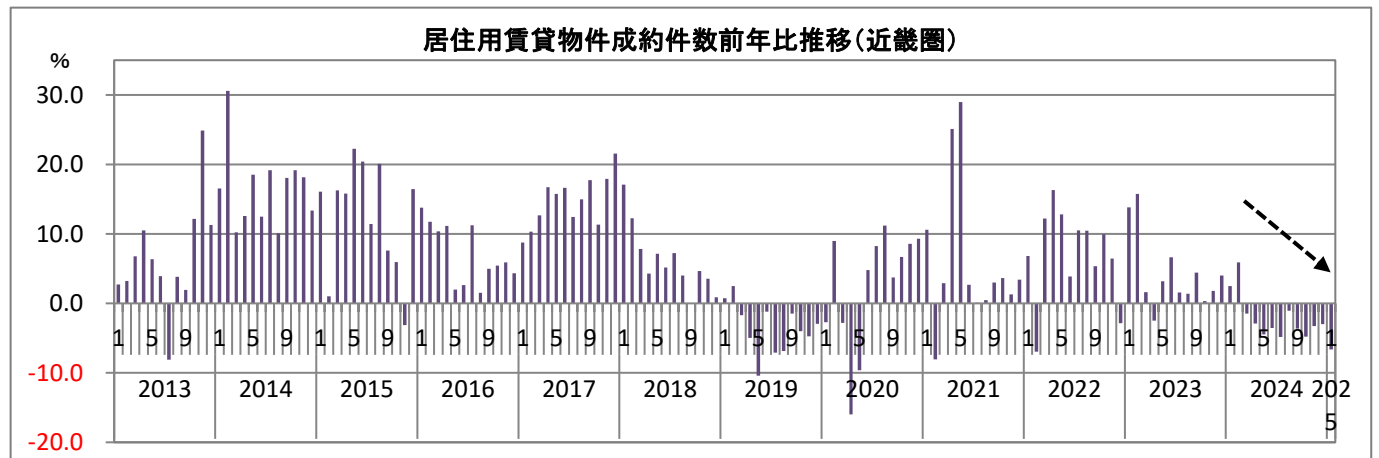
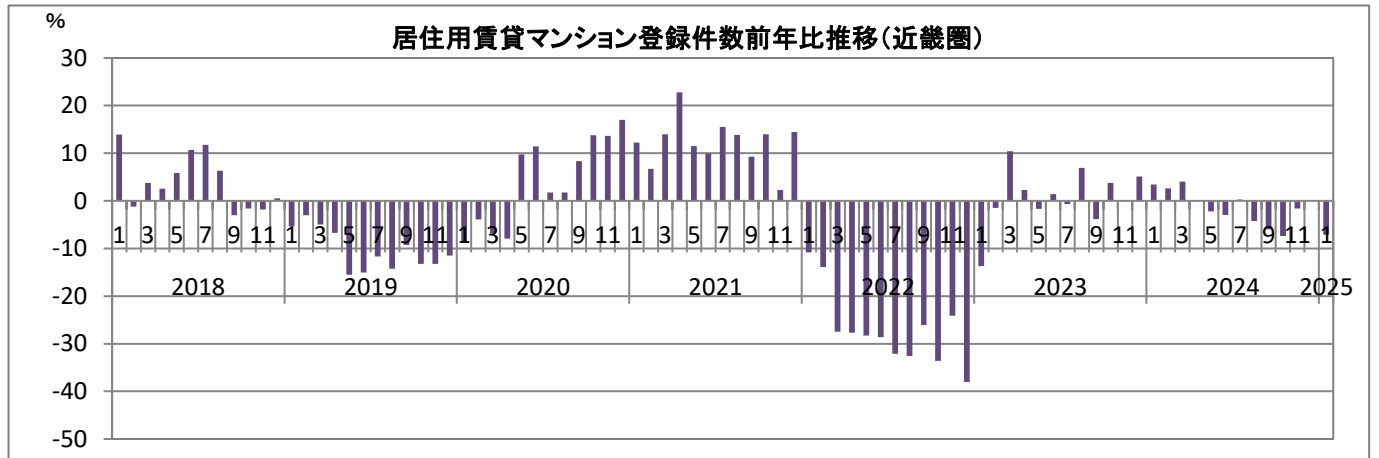


居住用賃貸の動向-2(件数推移:近畿圏)

■ 件数の動向

- 1月の登録件数は、2ヶ月振りに前年を下回り、 $\Delta 7.1\%$ 。
- 成約件数は、11ヶ月連続で前年を下回り、 $\Delta 6.6\%$ 。
- 在庫件数は、12ヶ月連続で前年を下回り、 $\Delta 13.4\%$ 。

	2024												2025
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
成約件数前年比	2.5	5.9	-1.5	-2.9	-4.5	-3.6	-4.8	-1.0	-3.6	-4.8	-3.3	-3.0	-6.6
在庫件数前年比	0.4	-3.6	-3.7	-6.4	-7.5	-7.8	-7.0	-7.4	-9.9	-10.9	-13.6	-12.1	-13.4



出典：(公社)近畿圏不動産流通機構「機構ニュース(近畿レイズ利用状況)」物件登録状況(住宅以外の建物を除く)

居住用賃貸の動向-3(賃料推移:首都圏)

■ 賃料の動向(東京23区)

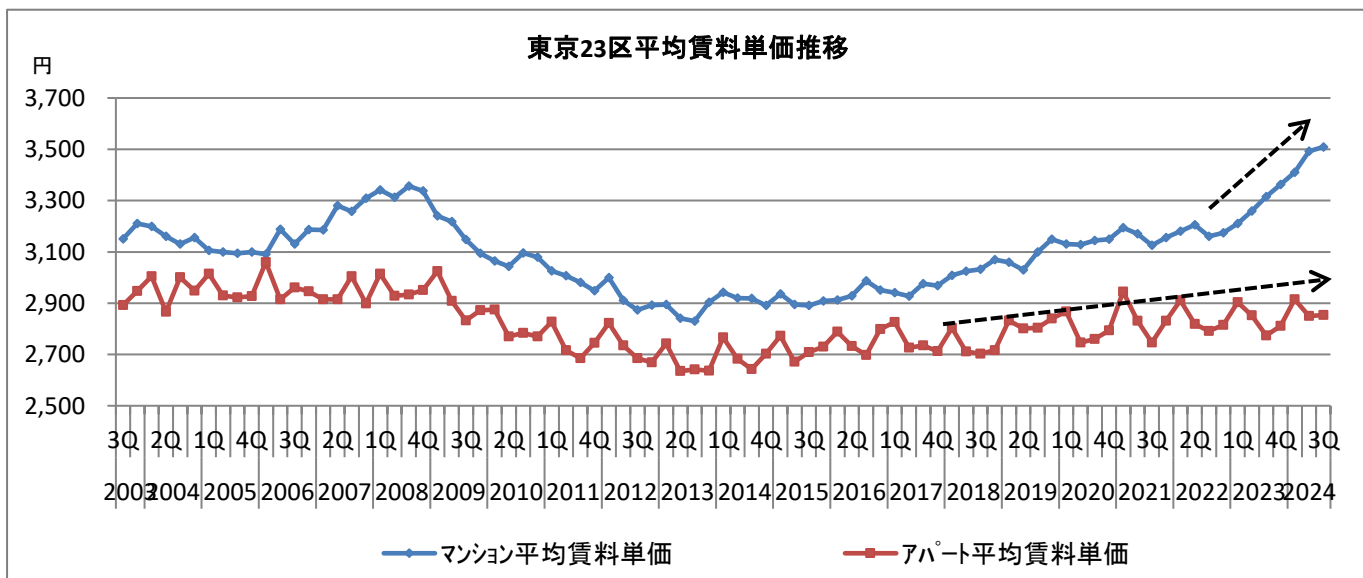
- 2024年第4四半期の平均成約賃料㎡単価は、マンションは、11期連続で前年を上回り+4.4%。アパートは、2期連続で前年を上回り+3.8%
(上の表とグラフ:東日本レインズデータ)

マンショントイプ別家賃指数

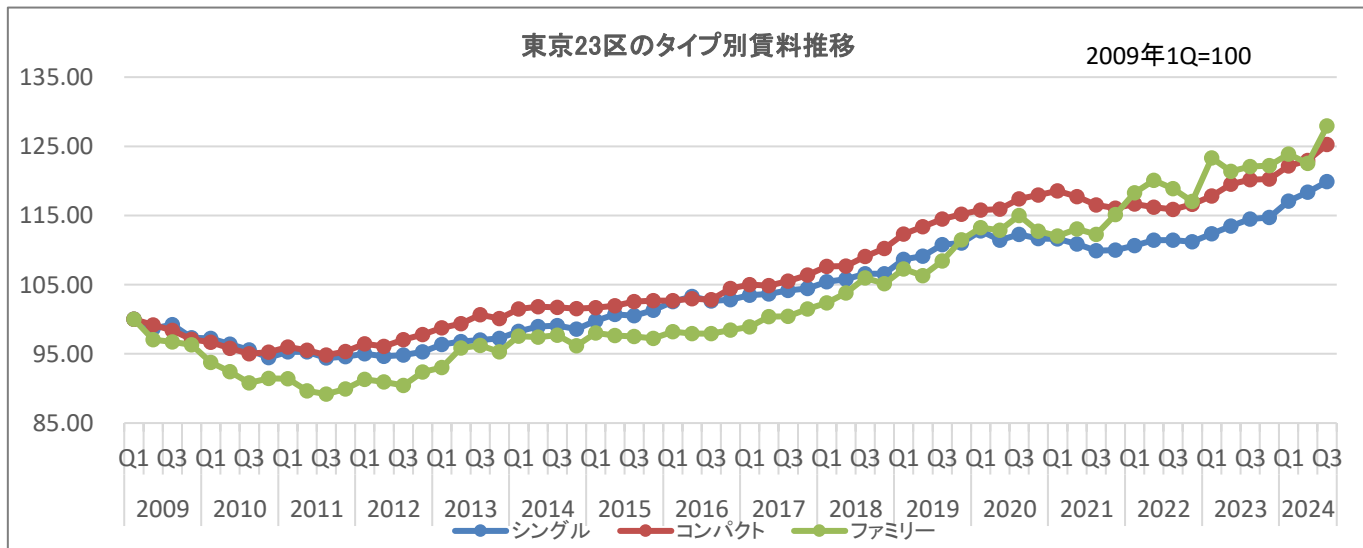
(下のグラフ:東京23区、2024年第3四半期/アットホーム三井住友トラスト基礎研データ)

- シングルタイプ(18㎡以上~30㎡未満)は前年比+5.4P(前期比+1.5P)
- コンパクトタイプ(30㎡以上~60㎡未満)は前年比+5.1P(前期比+2.3P)
- ファミリータイプ(60㎡以上~100㎡未満)は前年比+5.9P(前期比+5.4P)

	2021		2022				2023				2024			
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
マンション平均賃料単価	3,126	3,155	3,181	3,205	3,160	3,174	3,210	3,259	3,315	3,363	3,410	3,493	3,509	3,512
アパート平均賃料単価	2,746	2,831	2,911	2,819	2,791	2,815	2,904	2,852	2,774	2,811	2,915	2,850	2,853	2,918



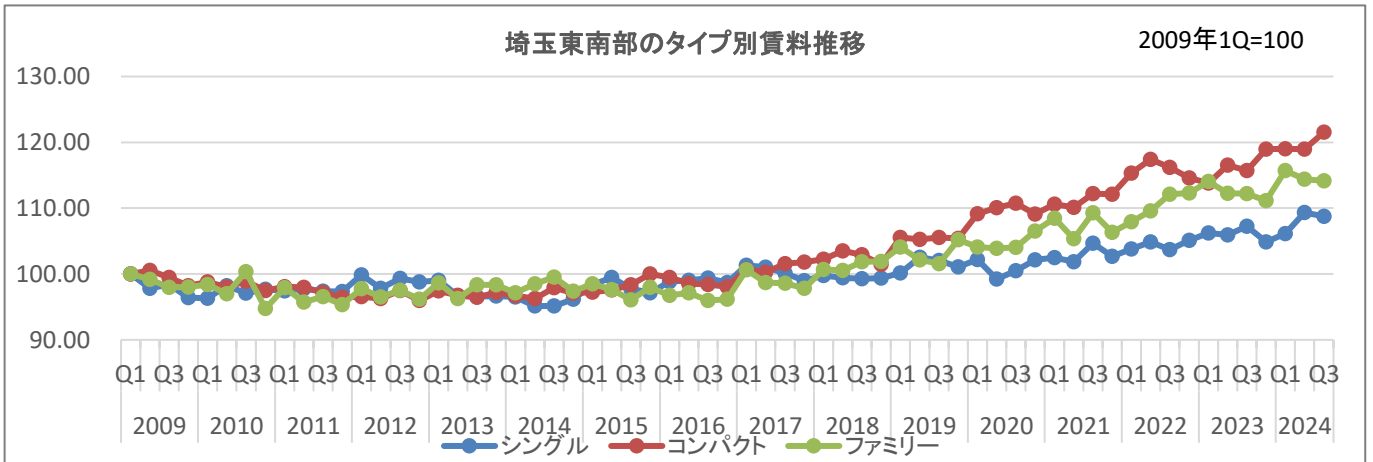
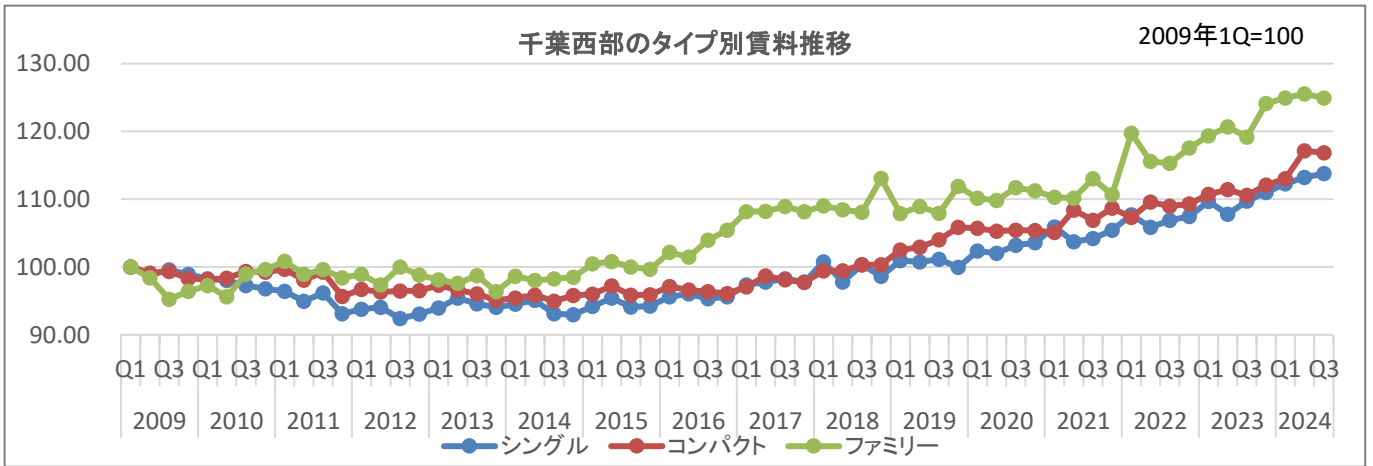
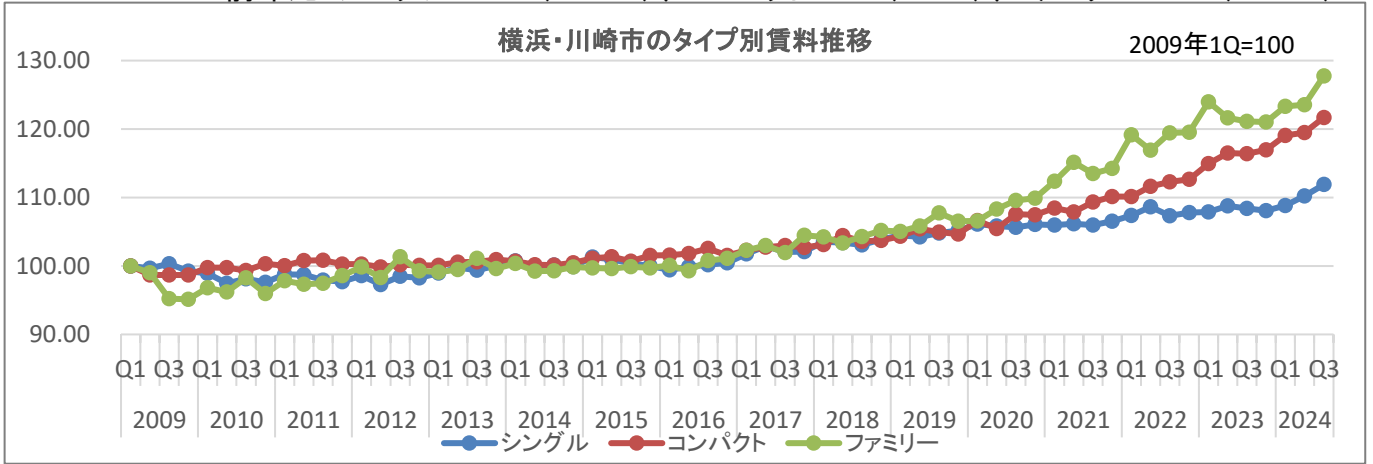
出典:(公社)東日本不動産流通機構「首都圏賃貸取引動向」



出典:アットホーム(株)及び(株)三井住友トラスト基礎研究所「マンション賃料インデックス」

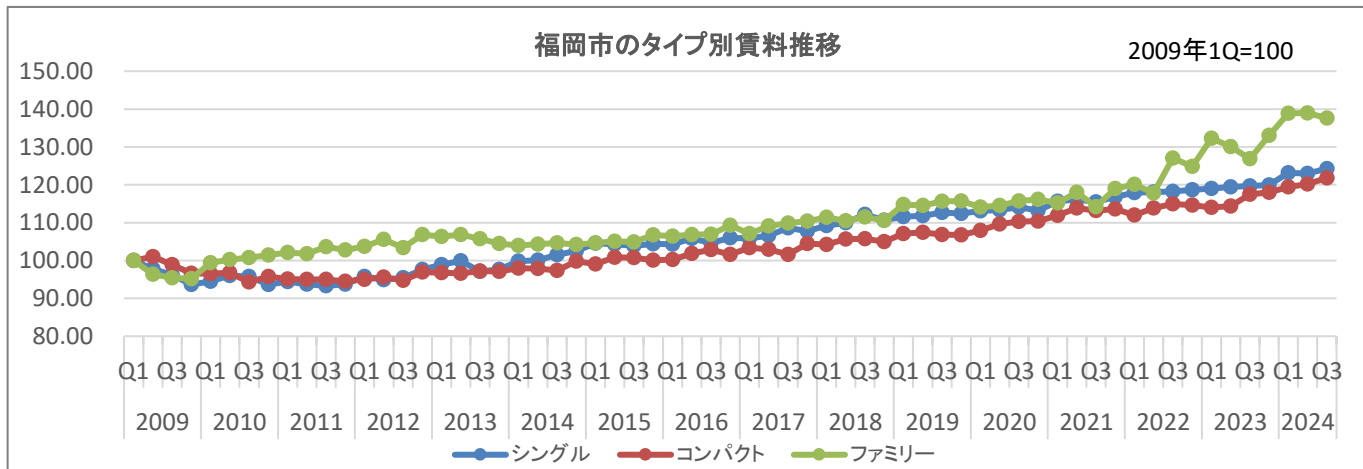
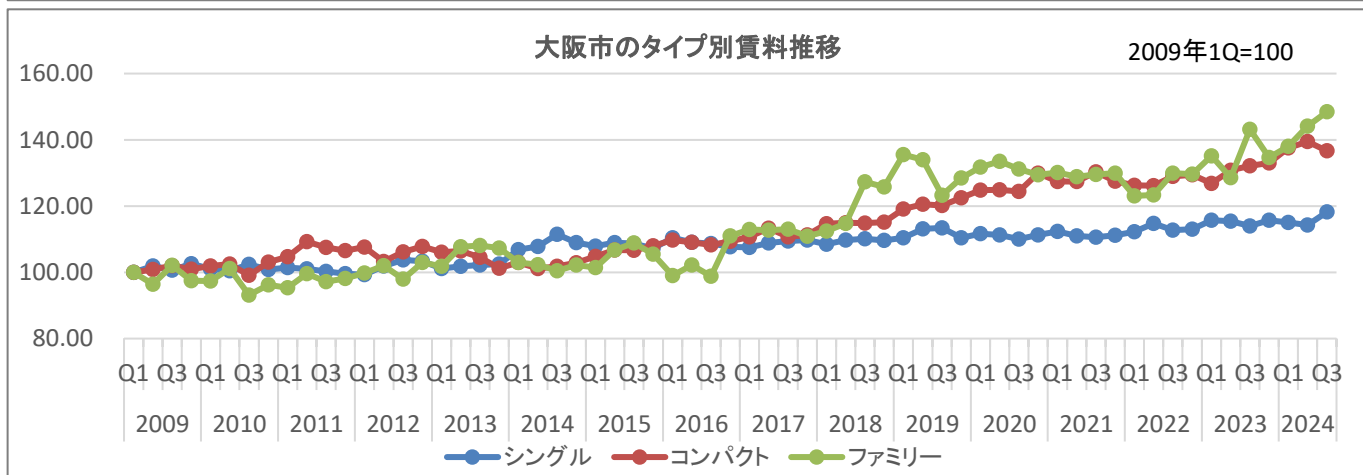
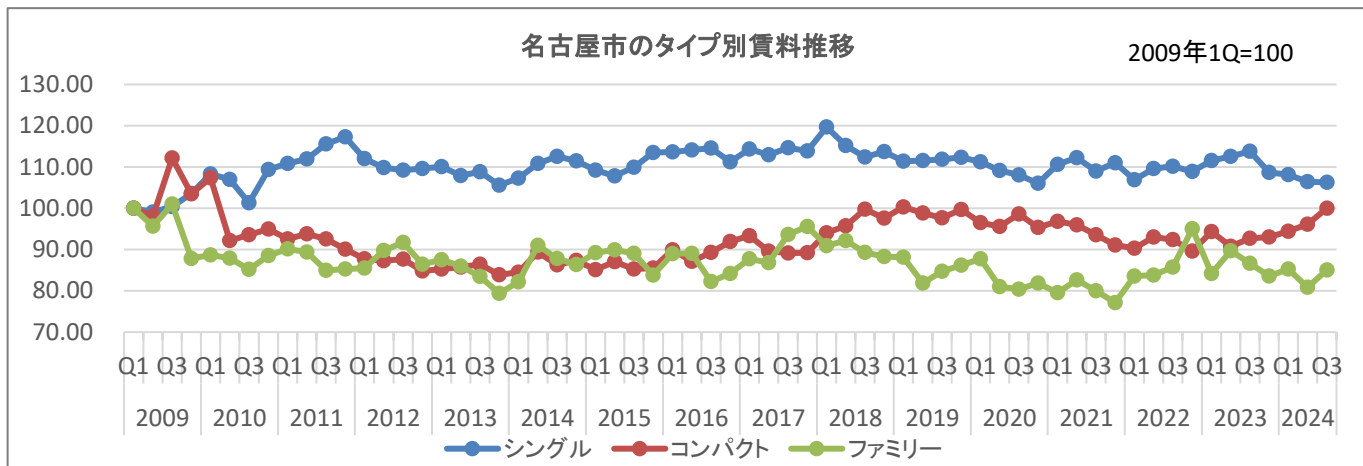
■ (参考) 首都圏各地域のマンションタイプ別家賃指数(前年比) * ()内は前期比

- 横浜・川崎市
 - 前年比: シングル+3.5P (+1.7P)、コンパクト+5.3P (+2.2P)、ファミリー+6.7P (+4.2P)
- 千葉西部
 - 前年比: シングル+4.1P (+0.5P)、コンパクト+6.3P (△0.3P)、ファミリー+5.7P (△0.6P)
- 埼玉東南部
 - 前年比: シングル+1.6P (△0.6P)、コンパクト+5.8P (+2.5P)、ファミリー+2.0P (△0.2P)



■ (参考)名阪各地域のマンションタイプ別家賃指数(前年比) * ()内は前期比

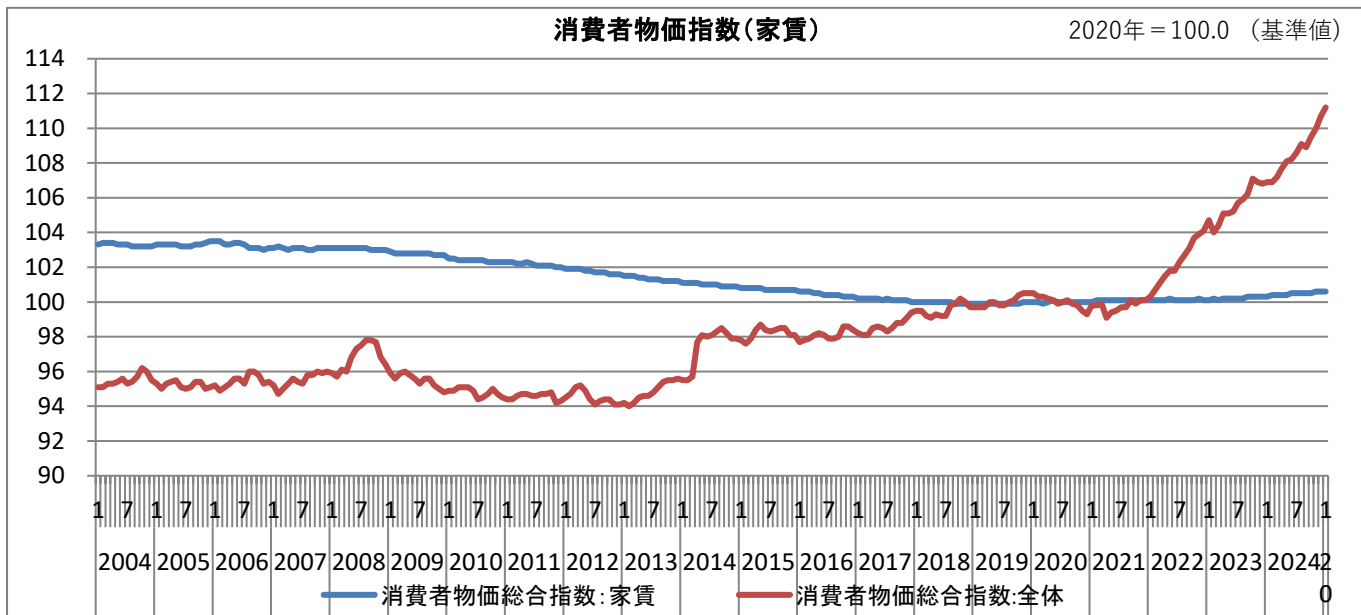
- 名古屋市
 - 前年比:シングル△7.5P (△0.2P)、コンパクト+7.3P (+3.9P)、ファミリー△1.7P (+4.1P)
- 大阪市
 - 前年比:シングル+4.2P (+3.9P)、コンパクト+4.5P (△2.8P)、ファミリー+5.3P (+4.3P)
- 福岡市
 - 前年比:シングル+4.5P (+1.3P)、コンパクト+4.3P (+1.6P)、ファミリー+10.7P (△1.4P)



消費者物価指数(全国)

■ 消費者物価指数:家賃の動向(全国)

- 1月の消費者物価指数による家賃は100.6p、前年比+0.2pで30ヶ月連続上昇(消費者物価指数全体は111.2p、前年比+4.0pで41ヶ月連続上昇)。



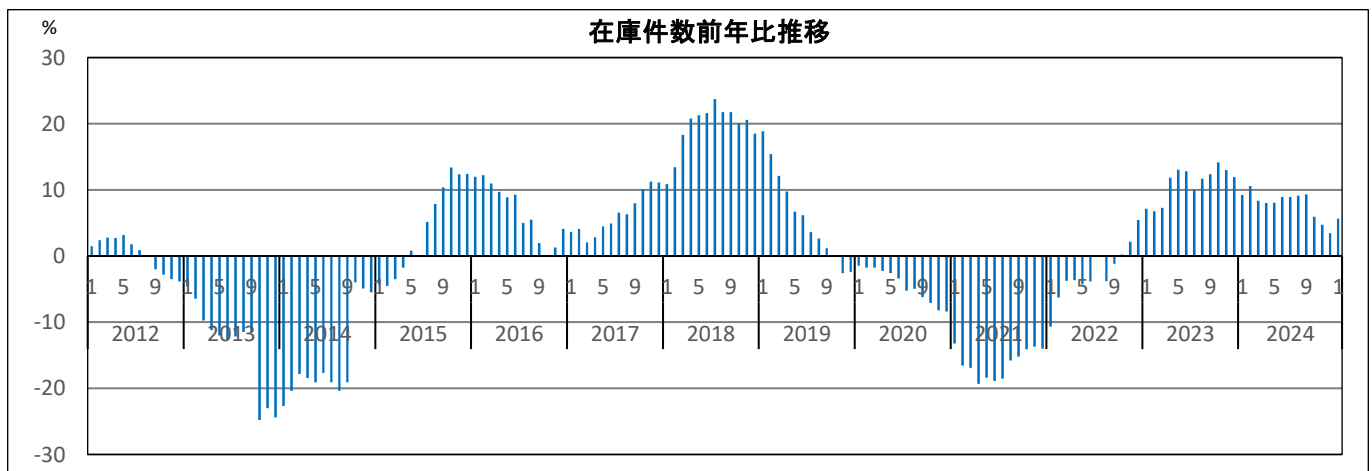
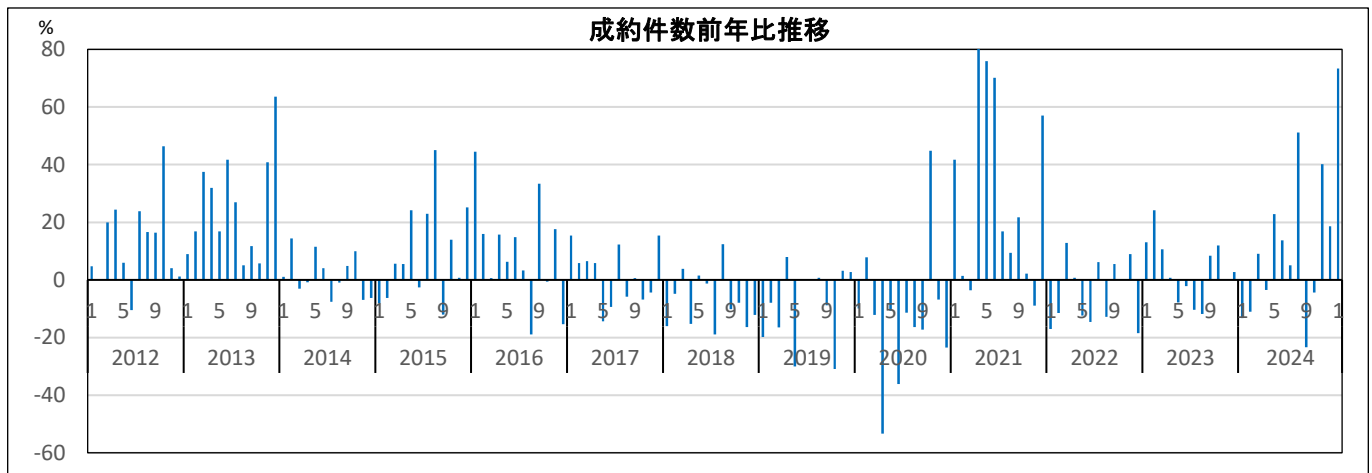
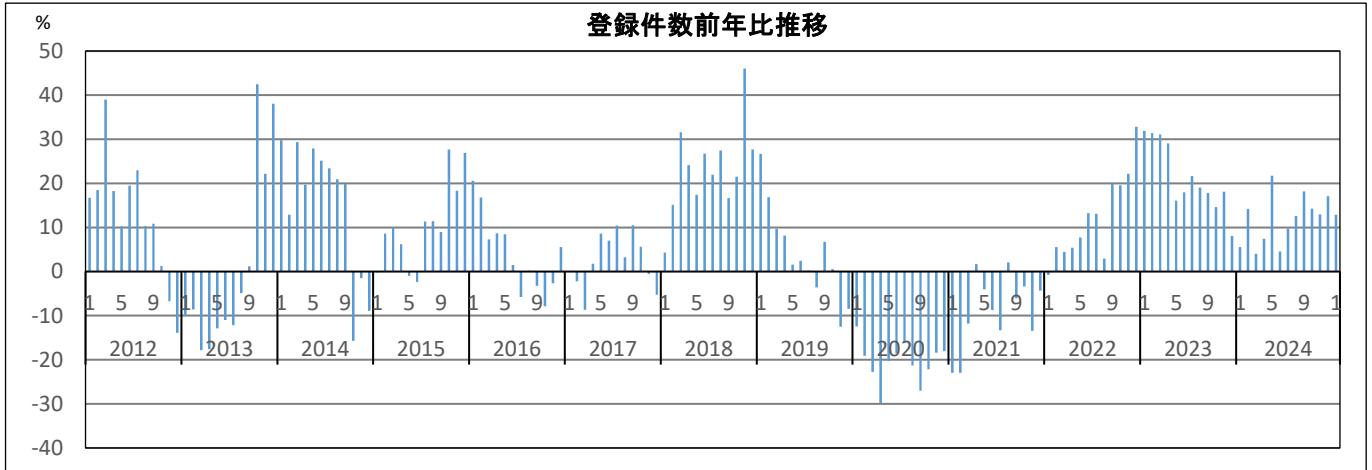
出典:総務省統計局「基準消費者物価指数」



一棟売り物件の動向

■ 一棟売り物件の動向(首都圏)

- 1月の一棟売り物件の登録件数は、36ヶ月連続で前年を上回り、+12.9%。
- 成約件数は3ヶ月連続で前年を上回り、+73.3%。
- 在庫件数は28ヶ月連続で前年を上回り、+5.7%。



出典(公社)東日本不動産流通機構「首都圏圏域登録状況」住宅以外建物全部

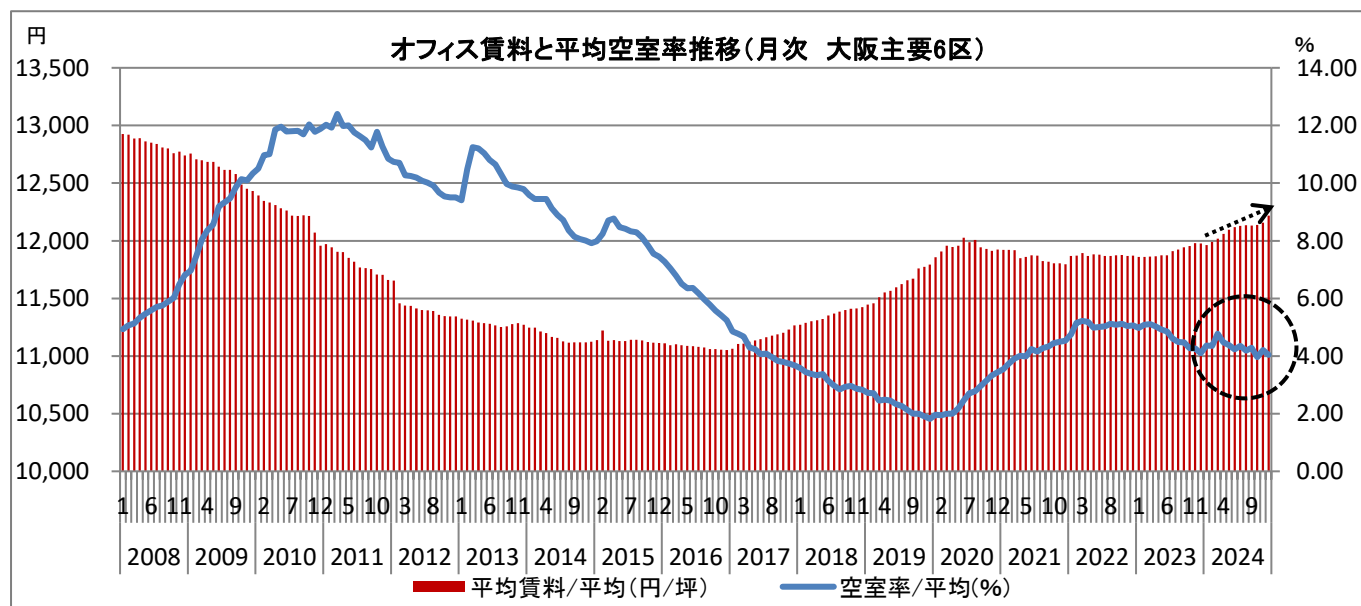
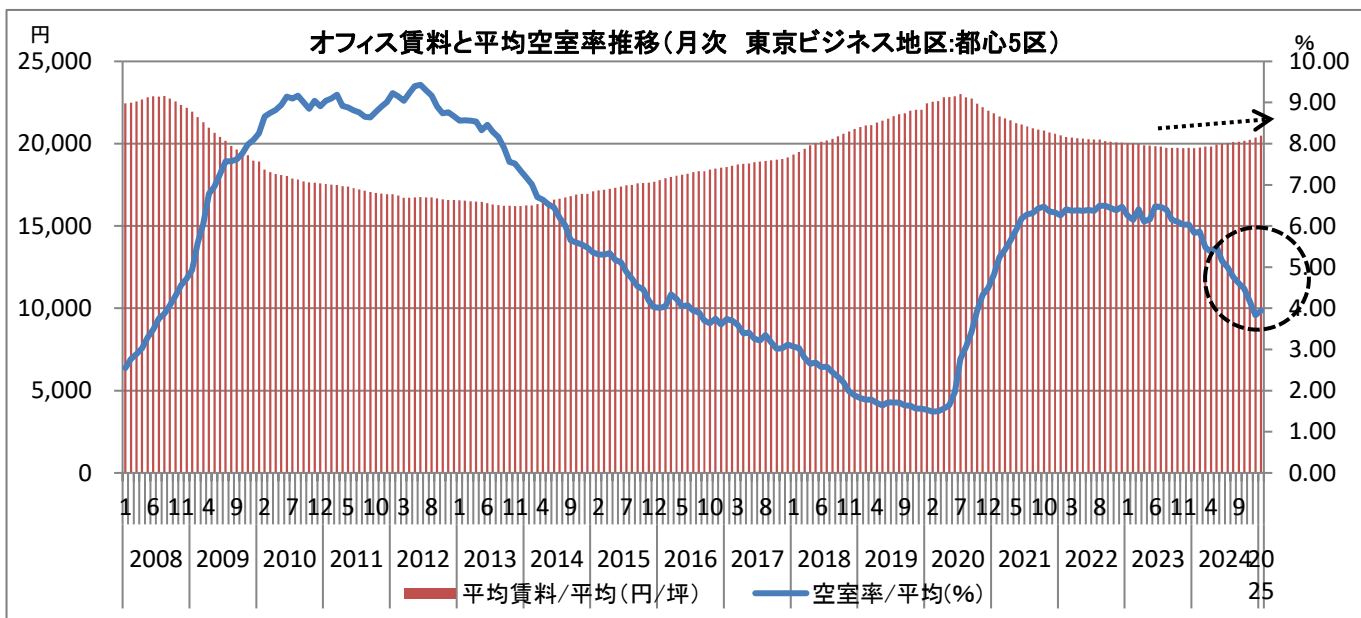
オフィス賃貸の動向

■ 東京都心5区

- 1月の都心5区の平均賃料は、9ヶ月連続で前年を上回り、前年比+3.8%(実数値は前月比では12ヶ月連続で上昇)。
- 空室率は、前年比△1.9pで17ヶ月連続で改善。

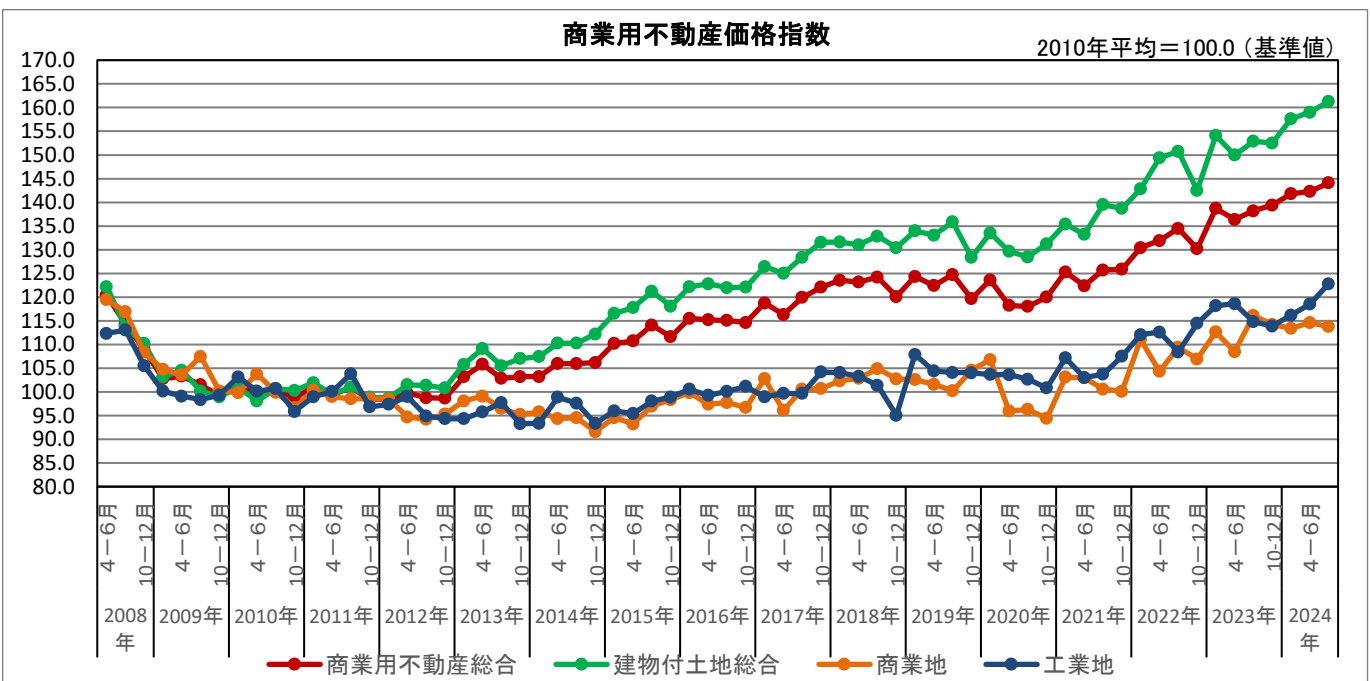
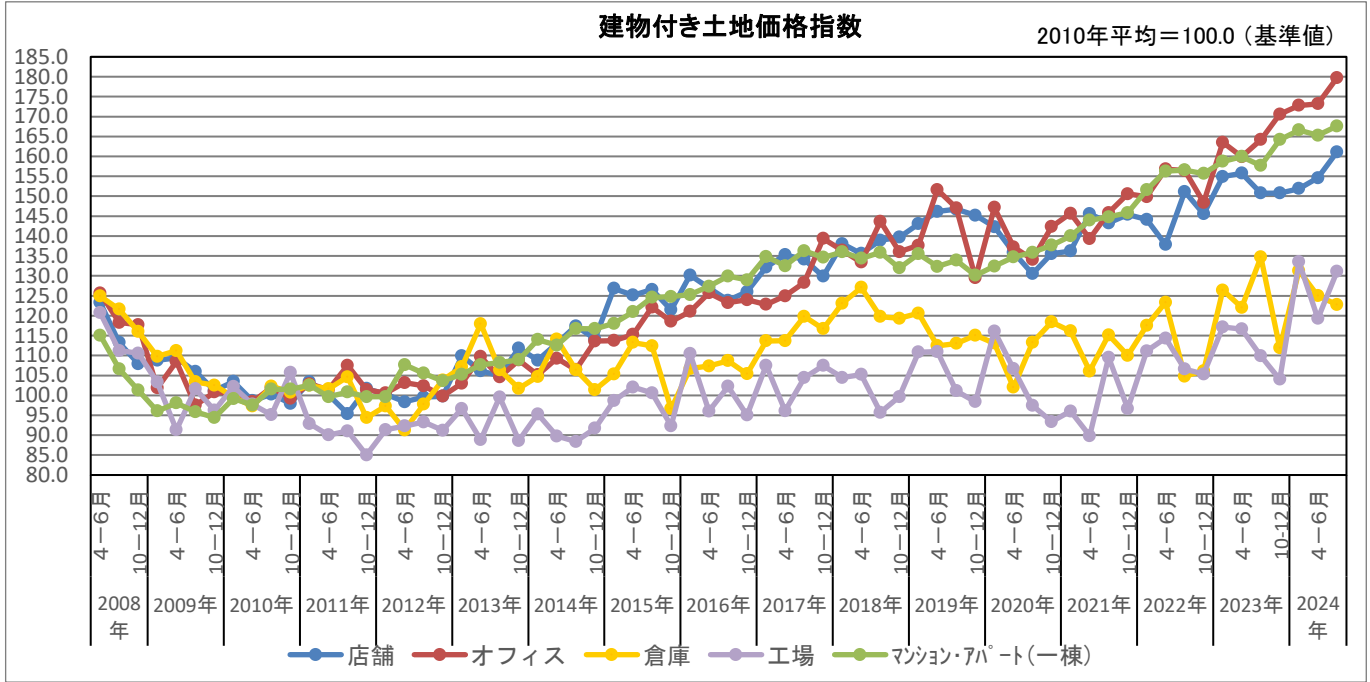
■ 大阪主要6区

- 1月の大阪主要6区の平均賃料は、18ヶ月連続で前年を上回り、前年比+2.1%(実数値は前月比で下落)。
- 空室率は、前年比△0.6pで24ヶ月連続で改善。



■ <参考> 商業用不動産の価格指数推移(全国、原系列)

- 2024年第3四半期の商業用不動産総合は144.1p(16期連続で前年比増、+4.3%)、建物付土地総合161.3p(17期連続で増、+5.5%)、商業地113.8p(14期振りに減、 Δ 2.0%)、工業地122.8p(4期振りに増、+7.0%)
- 店舗161.1p(3期振りに増、+6.8%)、オフィス179.7p(7期連続で増、+9.4%)、倉庫122.8p(5期振りに減、 Δ 8.8%)、工場131.1p(3期連続で増、+19.3%)、一棟アパート167.6p(18期連続で増、+6.3%)

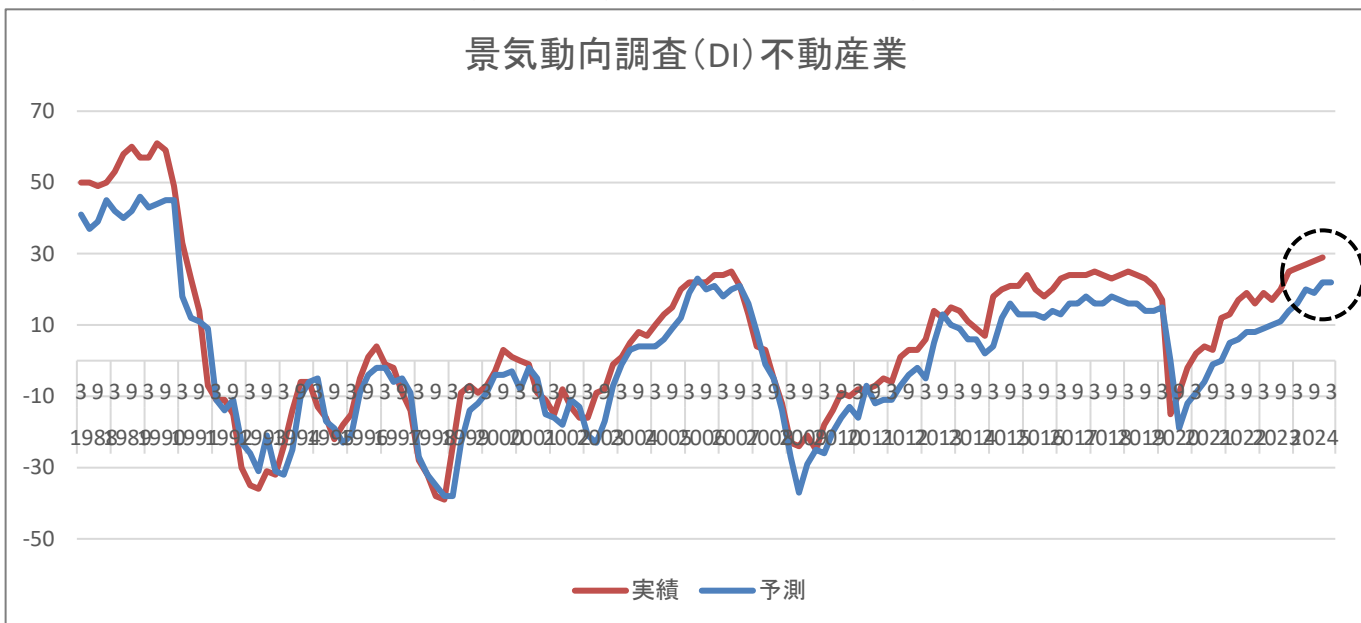


景気動向

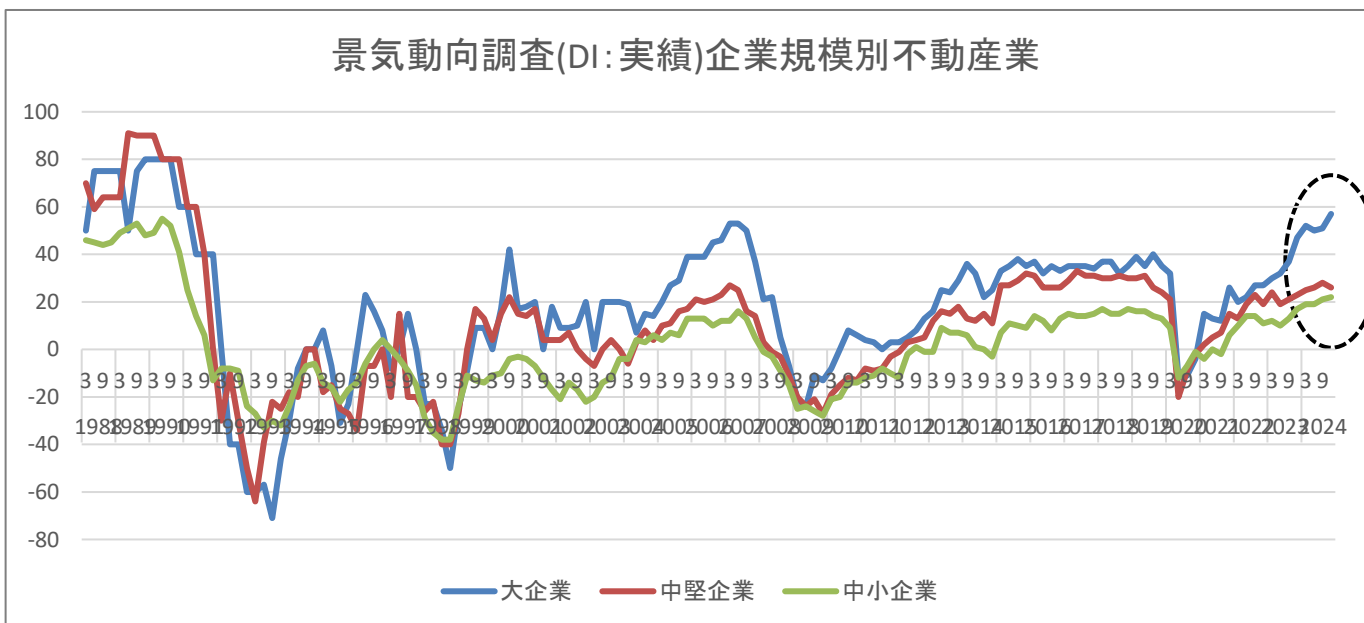
■ 全体動向

- 不動産業の2024年第4四半期の景気動向指数(実績)は16期連続プラスで+29p(全産業は13期連続プラスで+15p)、前期比は+1pだった。
- 不動産業企業規模別では、大企業は16期連続プラスで+57p(前期比+6p)、中堅企業は16期連続プラスで+26p(同△2p)、中小企業は13期連続プラスで+22p(同+1p)だった。
- 不動産業の2025年第1四半期予測は+22pで、前期実績比△7p(全産業は+10pで同△5p)。
- 不動産業企業規模別(予測)では、大企業は+47p(前期実績比△10p)、中堅企業が+20p(同△6p)、中小企業が+13p(同△9p)となっている。

景気動向調査(DI)不動産業



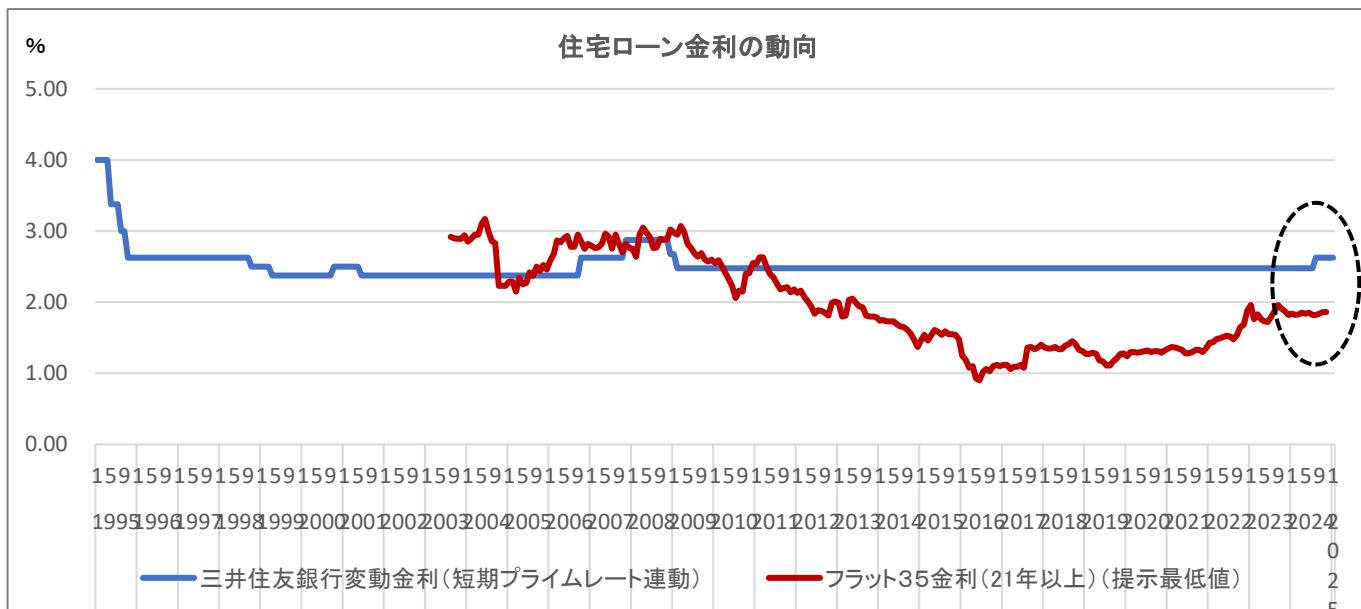
景気動向調査(DI:実績)企業規模別不動産業



経済動向

■ 金利動向

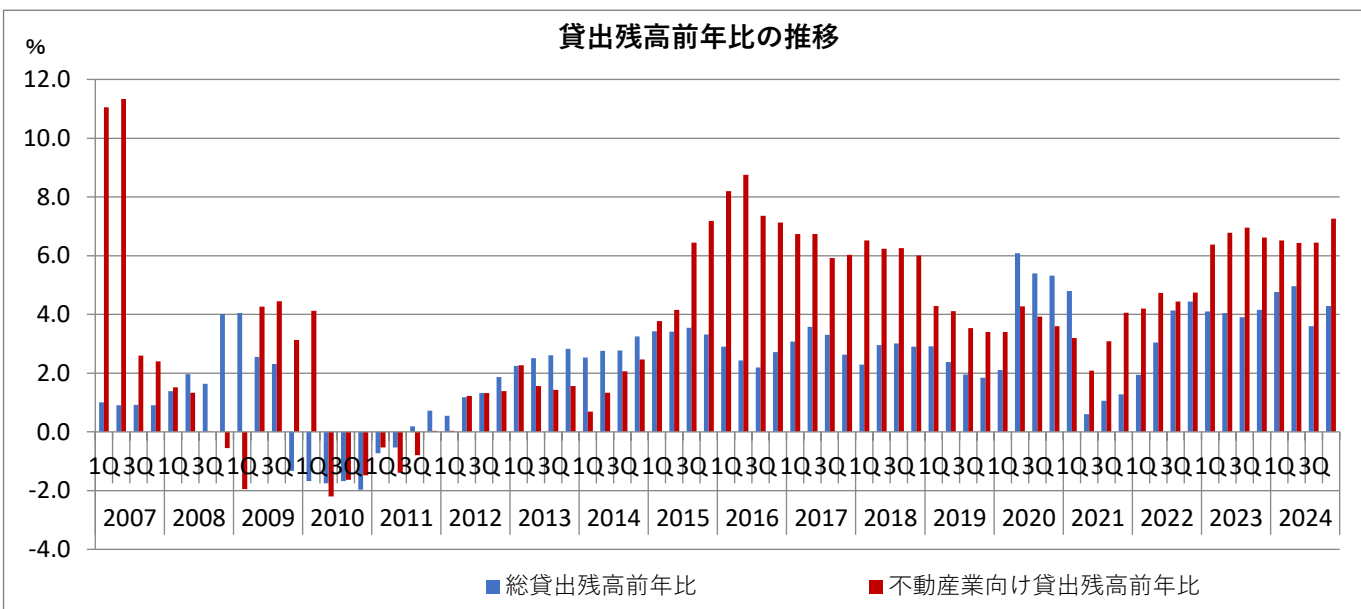
- 金利は引き続き低い水準にあるが、1月1日の【フラット35】借入金利は（最低値）1.86%で前月比±0Pだった。



出典:住宅金融支援機構 三井住友銀行

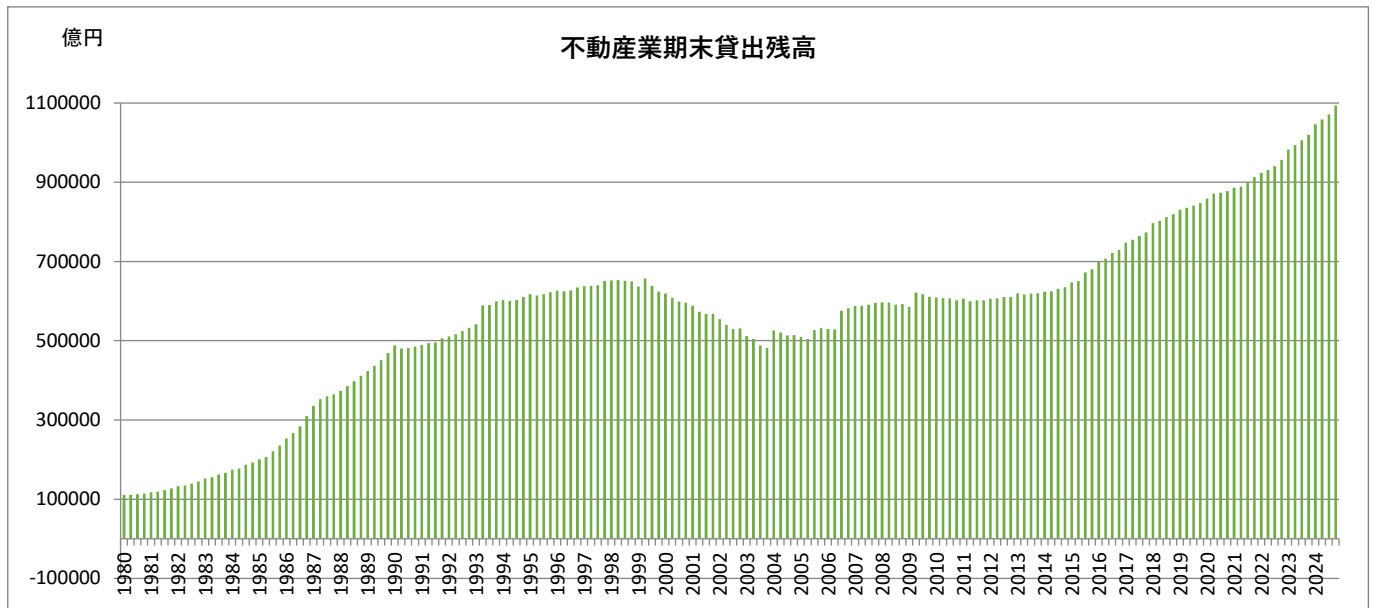
■ 貸出残高の推移

- 2024年第4四半期の不動産向け貸出残高は、2012年第2四半期から51期連続で前年比を上回り、+7.3%だった(総貸出残高は+4.3%)。



出典:日本銀行「金融経済統計月報」

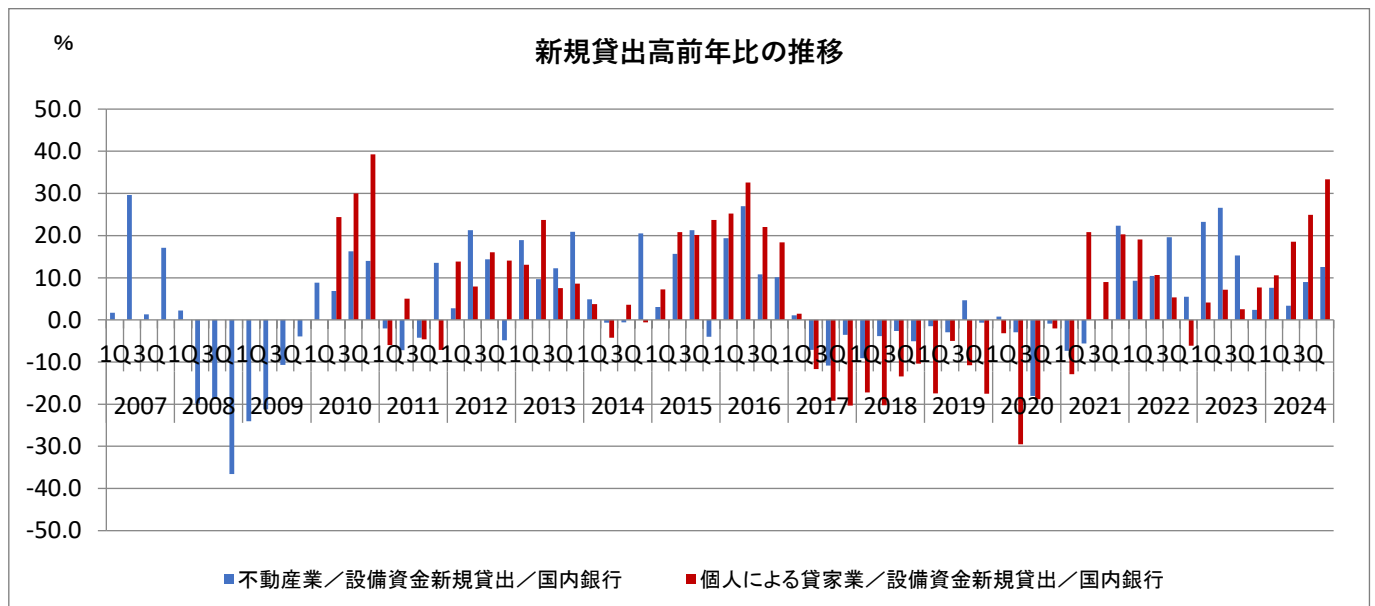
- 不動産向け貸出残高は引き続き高い水準である。



出典：日本銀行「金融経済統計月報」

■ 設備資金新規貸出高の推移

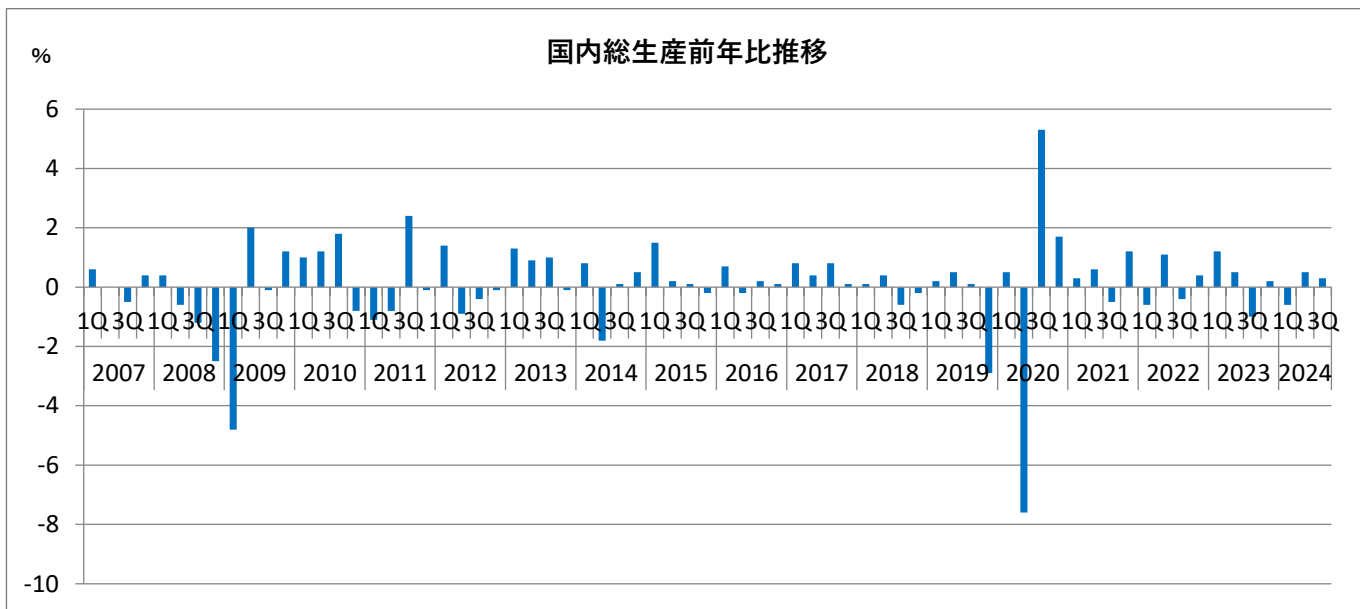
- 2024年第4四半期の不動産業への設備資金新規貸出高は、14期連続で前年比プラスで、+12.5%。
- 個人の貸家業への設備資金新規貸出残高は、8期連続で前年比プラスで、+33.3%。



出典：日本銀行「金融経済統計月報」

■ 国内総生産

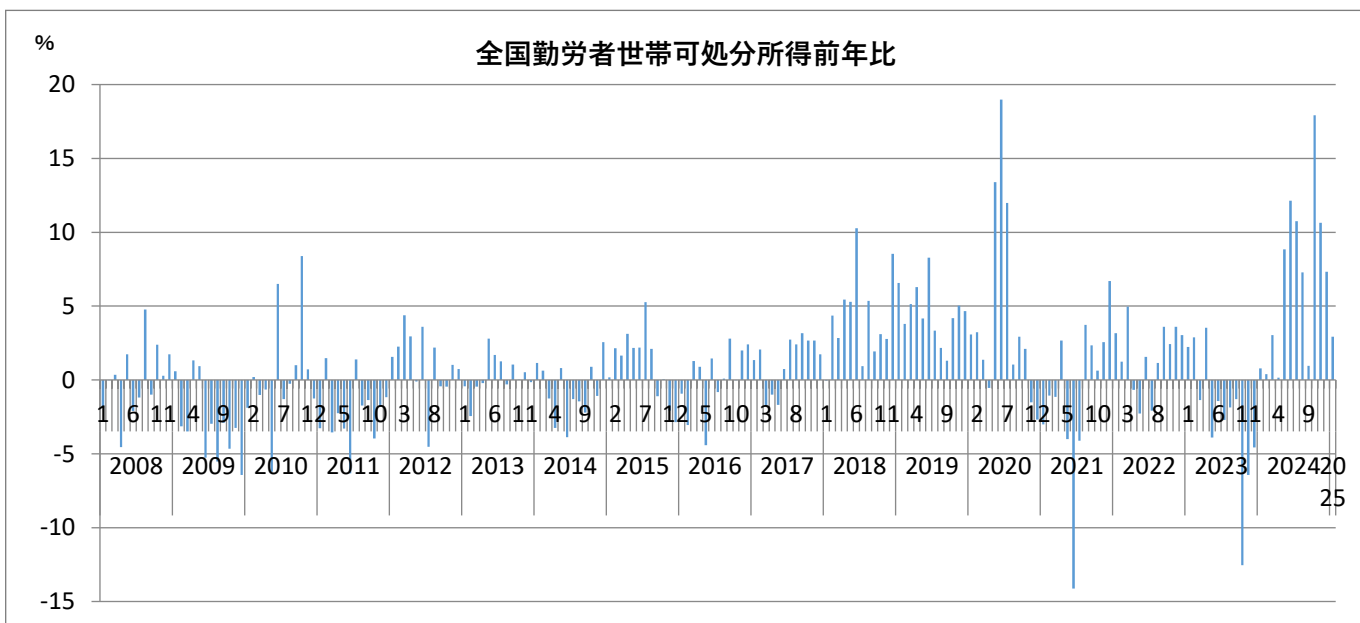
- 2024年第4四半期の国内総生産(GDP)は、3期連続で前年を上回り、+0.6%だった。〔実質季節調整系列(前期比)、2次速報値〕



出典：内閣府「四半期GDP速報実質季節調整系列(前期比)」

■ 全国勤労者可処分所得

- 1月の全国勤労者可処分所得は、13ヶ月連続で前年を上回り、+2.9%だった。



出典：総務省統計局「家計調査」

■コメント（2025年1月値ベース）

①プラスの指標

1.土地

- ・土地所有権移転登記件数は前年比で下落（12月）。
- ・レイنزの成約件数は、前年比で首都圏、近畿圏ともに増加。
- ・成約㎡単価は前年比で首都圏、近畿圏ともに上昇。

2.中古マンション

- ・成約件数は、前年比で首都圏、近畿圏ともに増加。
- ・平均単価は前年比で首都圏、近畿圏ともに上昇。
- ー平均成約価格は首都圏が5,147万円。近畿圏が3,205万円。
- ・新規登録件数は、前年比で首都圏、近畿圏ともに減少。
- ・成約率（成約件数/新規登録件数+前月末在庫件数）は、前月比で首都圏+0.1P、近畿圏+0.1P。
- ・在庫件数は首都圏では前年比で減少、前月比で増加したが、近畿圏では前年比、前月比ともに増加した。

3.中古戸建

- ・成約件数は、前年比で首都圏、近畿圏ともに増加。
- ・新規登録件数は、前年比で首都圏、近畿圏ともに増加。
- ・成約率（成約件数/新規登録件数+前月末在庫件数）は、前月比では首都圏+0.3P、近畿圏は△0.2P。
- ・成約平均価格は、前年比で首都圏、近畿圏ともに下落した。
- ー平均成約価格は首都圏が3,785万円、近畿圏は2,433万円。
- ・首都圏では新築の平均成約価格（4,358万円）に対し、中古の平均価格比率は86.8%。
- ・在庫件数は首都圏、近畿圏ともに前年比、前月比で増加。

4.新築戸建て（首都圏）

- ・成約件数は前年比で増加し、成約率は前月比で+3.1P。
- ・成約平均価格は前年比で上昇。
- ・在庫件数は前年比で減少したが、前月比では増加。

5.賃貸

- ・成約件数は、前年比で首都圏で増加、近畿圏で減少。
- ・第4四半期の平均成約賃料は、東京23区でマンションでは前年同期比で上昇、アパートは2期連続で上昇。
- ・在庫件数は、前年同期比で首都圏、近畿圏ともに減少。

6.オフィス

- ・平均賃料は、東京都心5区、大阪主要6区ともに前年比で上昇。
- ・空室率は都心5区、大阪主要6区ともに改善。

7.業況予測（DI）

- ・第4四半期DIは実績値で、不動産業全体で16期連続プラスで、前期比では+1P。
- ー規模別にみると、大企業（+57P）、中堅企業（+26P）、中小企業（+22P）と全てプラス。

8.金融

- ・住宅ローン金利は、前月比±0。
- ・第4四半期の金融機関の不動産業向け貸出残高は2012年第2四半期から51期連続で前年比増加。
- ・設備資金新規貸出残高は、不動産業向け、個人による貸家業向けともに前年比増加。

9.経済

- ・第4四半期のGDPは3期連続で前年比で上昇。
- ・全国勤労者可処分所得は前年比で増加。
- ・消費者物価指数（家賃）は前年比で上昇。

②微妙な指標

1.新築マンション

- ・供給戸数は、前年比で首都圏で減少、近畿圏で増加。
- ・在庫数は、前年比で首都圏で増加したが、近畿圏で減少。
- ・平均㎡単価は、前年比で首都圏、近畿圏ともに減少。
- ・平均供給価格は首都圏が7,343万円、近畿圏は4,032万円。
- ・初月契約率は前月比で首都圏は58.5%、近畿圏は79.8%。

③マイナスの指標

1.新設着工

- ・新設着工総数は、前年比で減少。
- ・地域別では、前年比で首都圏、名古屋圏、地方圏で減少、大阪圏で増加した。
- ・種別では、前年比で持家、貸家、分譲住宅すべてで減少した。

2.建築費（RC単価）

- ・東京は49ヶ月連続で前年比を上回り、大阪も100ヶ月連続で上昇。